平成２８年度
奨学金等分科会報告書

平成２９（2017）年３月

一般社団法人日本私立大学連盟
学　　生　　委　　員　　会
奨　学　金　等　分　科　会

刊行にあたって

日本私立大学連盟は、加盟大学を対象として種々の調査研究を行っているが、奨学金等に関しても、長年にわたり継続的に調査を実施している。

本書は、学生委員会に設置した奨学金等分科会が実施した「平成28年度奨学金等調査（平成27年度実績）」について、その概要と調査結果をとりまとめたものである。

言うまでもなく、私立大学は、それぞれの建学の精神に則って運営されており、学生の教育に関しても個々の理念と目的を掲げ、それらを具現するための活動を行っている。こうした教育の理念と目的に鑑み、各大学では、独自の特徴的な学内奨学金等制度を構築して、１人でも多くの学生の修学機会が確保できるよう懸命な努力を続けている。

本報告書は、このような状況下における加盟大学の学内奨学金等制度の全体像を示し、各大学での制度運用の一助となることを目的として刊行した。

本報告書が加盟各大学における学生に対する経済支援、創意工夫に溢れる戦略的支援の構築、運用に資することができれば幸いである。

平成29年３月

学　生　委　員　会
担当理事　土　屋　恵一郎
委 員 長　齊　藤　泰　治

平成２８年度奨学金等分科会報告書

（目次案）

刊行にあたって

Ⅰ．学生委員会奨学金等分科会の活動について ･････････････････････････ 1

１．平成28年度奨学金等調査を実施して
２．日本学生支援機構との懇談会について

Ⅱ．平成28年度奨学金等調査結果の概要 ･････････････････････････････ 5

１．実施概要
２．調査結果について
３．記載データ
４．集計結果
（１）全体集計 ･･･ 8
（２）グループ別集計 ･･･ 10
（３）学生１人あたり支給額のグループ比較 ･････････････････････ 16
（４）学内奨学金等支給実績推移表 ･････････････････････････････ 17
（５）支給人数と１人あたり平均支給額の推移 ･･････････････････ 18

【付録】
調査実施要項 ･･･ 24
調査票 ･･ 31
学生委員会委員名簿・奨学金等分科会委員名簿
一般社団法人日本私立大学連盟加盟大学一覧

○　調査結果の電子データについて

上記「４．集計結果」に関連して、本連盟ホームページの加盟大学専用ページ内「データライブラリー」に、以下のデータを公表しています。

１）大学別「集計総括表（本報告書８頁の個別大学版）・回答調査票」【PDF 形式】
２）加盟大学で平成 27 年度に新設された学内奨学金等制度一覧【PDF 形式】
３）本報告書 17 頁の「学内奨学金等支給実績推移表（全体 122 大学）」および同推移表（グループ１～３別）【Excel 形式】

※「データライブラリー」を利用するにはあらかじめ利用登録が必要です。

Ⅰ．学生委員会奨学金等分科会の活動について

奨学金等分科会は、学生委員会の下部組織として設置され、奨学金等の調査の実施とその分析並びに独立行政法人日本学生支援機構（以下、「日本学生支援機構」という）等の外部機関との協議をその主要な任務としている。平成28年度の当分科会は、加盟大学の学生支援に資するために「平成28年度奨学金等調査」を実施するとともに、国の奨学金施策の多くの部分を担う日本学生支援機構と定期的な協議を行った。

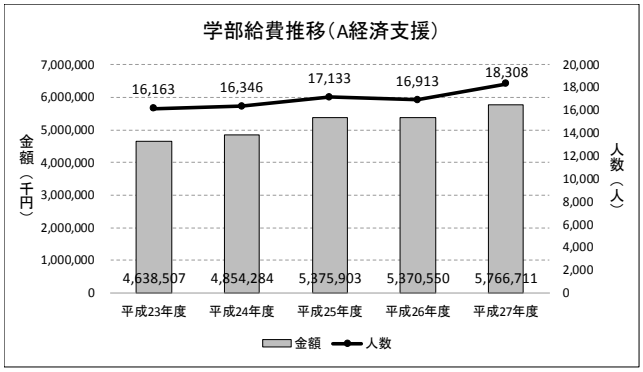
１．平成28年度奨学金等調査を実施して

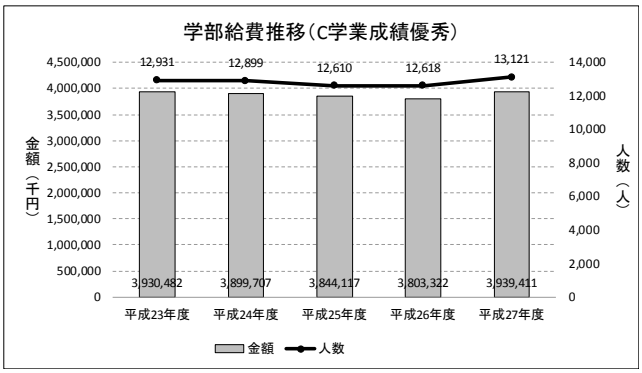
平成 28 年度奨学金等調査は、日本私立大学連盟の全加盟大学に対して、学内奨学金等制度の状況及び「日本学生支援機構」の奨学金の受給状況を詳細に調査したものである。調査項目の詳細は【付録】の実施要項を参照されたい。

当分科会が奨学金等の調査を担当するようになって今年度で 11 年目となる。多くの詳細な調査項目にもかかわらずこれを終えることができたのは、関係各位のご協力の賜物であり、厚く御礼申し上げる次第である。

調査については、まず、昨年度と同様に、学部・大学院ともに、授業料等の減免制度も含む奨学金等を形態別および目的別に分類し、全体の調査結果と各グループ（学生数１万人以上、４千人以上１万人未満、４千人未満の３グループ）の調査結果を前年度と対比して明示した。

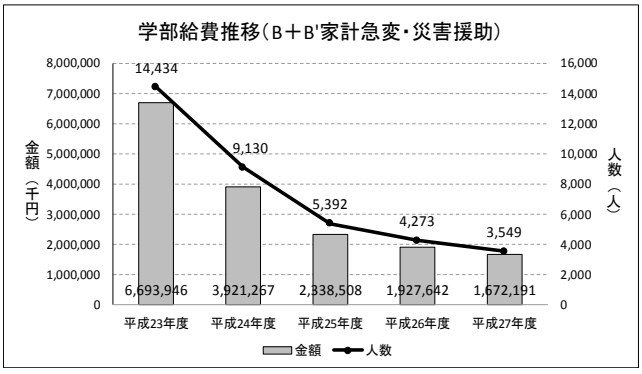
調査結果から加盟大学の奨学金等について、学部学生への支給状況を中心に、特徴的な部分を取り出して概観することとする。





【学部学生「給費奨学金」（授業料等の減免制度を含む）】

まず特筆すべきなのは「Ａ経済支援」が人数、金額共に堅調に推移していることである。特に金額については、平成 23 年度以降５年間で約 11 億 2,800 万円増（24.3%増）となり、「Ｃ学業成績優秀」がほぼ横ばいで推移していることとは対照的となっている。多くの加盟大学において、奨学金の財源確保に努めつつ、より“経済支援”に重点をおきながら制度を拡充していることがわかる。



一方、「Ｂ＋Ｂ’家計急変・災害援助」は減少の一途を辿っているが、家計急変者に対する支援が縮小しているということではない。グラフが下降しているのは内数に含まれる「Ｂ’うち東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応」が

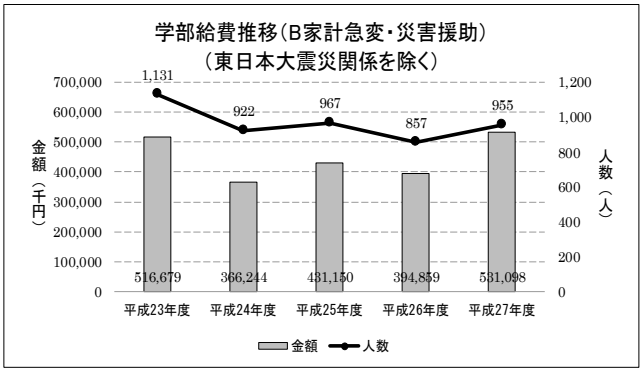
減少しているためである。その証拠に「B’うち東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応」を除いた数字である「B家計急変・災害援助（東日本大震災関係を除く）」を見てみると、人数、金額ともに（多少の増減はあるが）同程度の規模で推移していることが確認できる。東日本大震災発生から４年を経過したことで多くの大学で被災者支援に特化した制度を段階的に終了もしくは支援規模を縮小してきてはいるものの、それとは関係なく家計急変者に対する経済支援は依然その規模を維持していると言える。

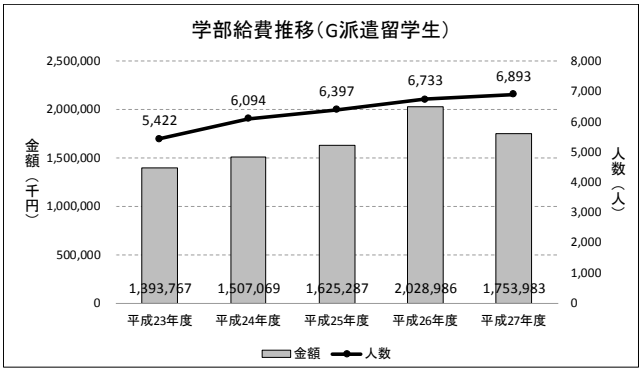
次に特徴的なのは“留学生”に係る奨学金である。「G派遣留学生」が増加傾向である一方で「Ｉ受け入れ留学生」が伸びていない。国の施策では留学生の派遣・受け入れ共に国際化推進に係る重点課題に位置づけられているが、各加盟大学においては日本人学生の海外経験の機会を増やす施策をより強く推進しているようである。「G派遣留学生」の数は、平成 27 年度にようやく人数、金額ともに「Ｉ受け入れ留学生」の３分の１に達した程度であるため、平成 28 年度以降も伸びしろはあると言える。

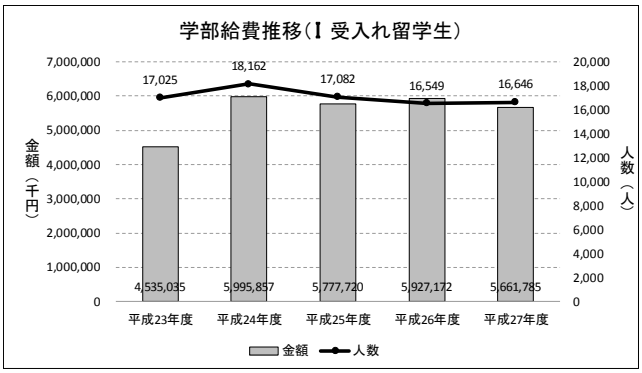
「D入試成績優秀者」については、若干の増加傾向がみられる。「C学業成績優秀」がほぼ横ばいであることを考慮すると、加盟大学では入学後の育英よりも優秀な受験生の確保を目指した奨学金（学費減免）の拡充に重点が置かれつつあると言える（※この調査ではいわゆる「予約型奨学金」のほとんどは「A経済支援」にカウントされていることに注意）。

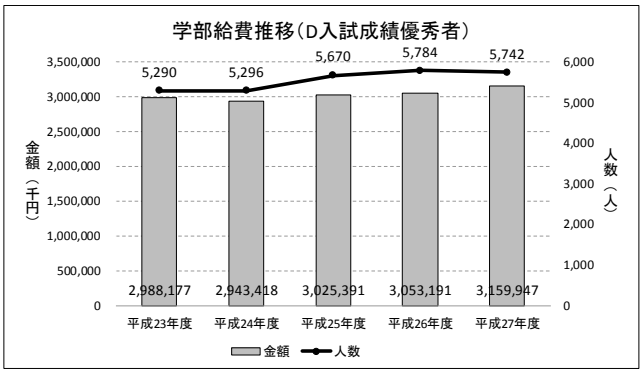
「E特定試験・学術褒章・教育奨励等」は、特定試験の合格や資格取得、留学に対する語学試験の受験などを奨励する各大学の取り組みの結果が数値に表れる。全体の規模が小さいため増減の振れ幅が大きく見えるが給費奨学金全体への影響は少ない。

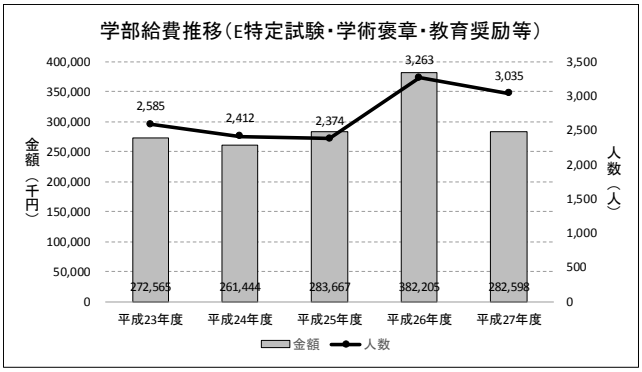
「Fスポーツ・文化・ボランティア活動優秀」については、増加傾向にあると言える。課外活動の奨励を目的とした奨







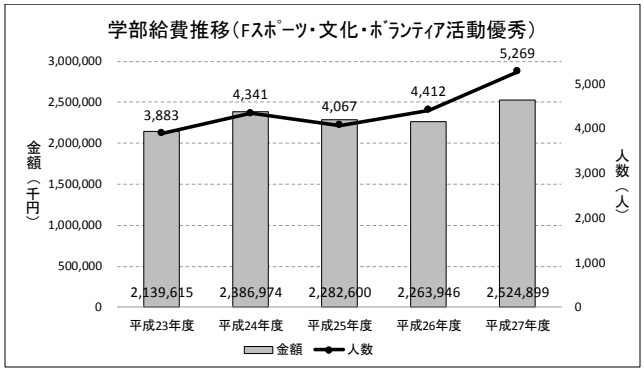


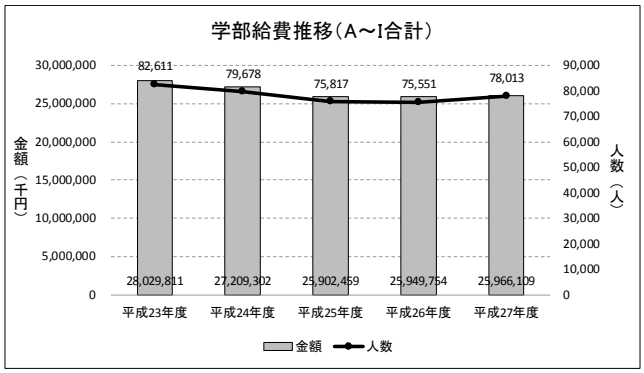


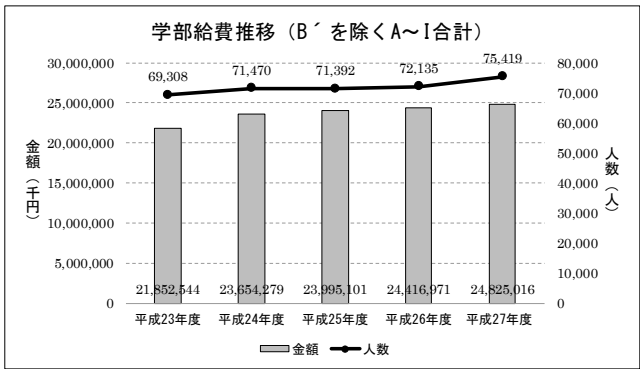
学金は、育英では対象にしにくい分野での学生の「やる気」の涵養に繋がることから、多くの加盟大学において建学の精神に基づいた奨励制度を積極的に導入していることがわかる。

最後に給費奨学金全体の推移であるが、「Ａ～Ｉ合計」を見ると横ばいか若干減少傾向のようにも見えるが、他の奨学金とは多少性質が異なる「Ｂ’うち東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応」を除いた数字「Ｂ’を除くＡ～Ｉ合計」は年を追うごとに増加している。このことから各加盟大学では、経済支援や優秀学生獲得、課外活動奨励などを目的とした奨学金を中心に、給費の奨学制度を徐々に拡充しつつあると結論付けることができる。

なお、加盟大学全体の給費奨学金の金額は、平成 29 年度から本格導入される予定の国の給費奨学金（国公立分も含めた全体）の予算（211 億円）とおおよそ同じ額となっている。加盟大学だけで既にこの規模の給付奨学金が運用できているのは、各大学が長い期間尽力してきた結果であると言える。国の給費奨学金が始まることによって、国の給費奨学金と各大学の経済支援制度とが相互に補完し合い、より多くの学生に経済的支援の手が差し伸べられていくことが期待される。

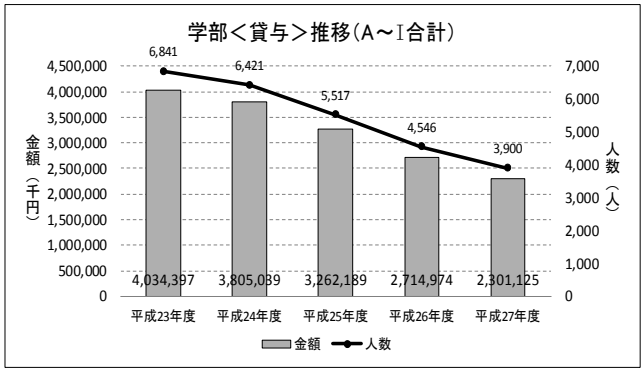






【学部学生「貸与奨学金」】

「学部＜貸与＞推移（Ａ～Ｉ合計）」を見てわかるように、加盟大学が実施している貸与奨学金は、人数、金額ともに年々減少しており、平成 27 年度には、給費奨学金の規模と比べ、金額は 10 分の１、人数は 20 分の１まで縮小した。多くの加盟大学で貸与から給費への制度移行を進めているが、数字上でも給費へのシフトが順調に進んでいることが確認できる。



＜奨学金等分科会委員・分析＞

２．日本学生支援機構との懇談会について

奨学金等分科会では日本学生支援機構と毎年２回の定期的な懇談会を開催しており、平成 28 年度も７月 20 日と 12 月 14 日に実施した。

平成 28 年度は「給付型奨学金」、「新所得連動返還型奨学金」の動向が注目を集めていたこともあり、後期懇談会では通常の懇談に先立ち、この２つをメインテーマに据え、フリーディスカッションが行われた。これは、懇談会では初の試みであり、活発な議論が交わされた。

給付型奨学金制度については、奨学金等分科会においても繰り返し要望してきたところであり、平成 27 年には「給付奨学金制度の創設に関する要望」を作成し、同年 12 月に文部科学大臣に提出している。冒頭、機構より、給付型奨学金制度に係る検討の方向として、①毎月３万円を基本として、家計基準（住民税非課税世帯）を満たしている者の中から、国公立と私立別、自宅と自宅外別を考慮した給付額にする、②申込基準として高等学校での学業成績や教科外の活動状況を指針とし、採用後には毎年度学業の状況等を確認する、③平成 29 年度より私立大学に進学する新入生を対象とした先行実施を行う、等のことが報告された。また、法案可決（2017 年３月末）まで募集が行えないため初年度に限り進学後の対応になること、先行実施に関する説明を年明け（2017 年）の早い段階で実施することが伝えられた。連盟からは、貸与奨学金との併給の可否、初年度対応のスケジュール及び業務内容、入学後の継続審査等が話題にあがり、意見交換が行われた。次いで、新所得連動返還型奨学金制度では、家計支持者の所得要件を設けずに本人の所得に応じて毎月の返還額が決まり、従来の制度（申請時に家計支持者の年収が 300 万円以下の者を対象に本人の収入が 300 万円を超えるまで返還を猶予）も存続（新制度との選択可）するとの報告があった。また、新制度については、マイナンバー制度の利用や機関保証制度を中心に議論を行った。

通常の懇談事項としては、前期懇談会では現行制度に、また、後期懇談会では新規制度と事務作業に多くの時間を費やした。現行制度では、「大学院博士後期課程の採用時返還免除候補推薦制度」の各大学の導入状況（山形大学より２名の推薦）、「第一種奨学金（地方創生枠）」の平成 28 年７月までの採用数（５つの県から合計で 44 名の推薦、平成 29 年度以降に制度を開始する基金設置団体は８県ほど）を確認した。「留学生派遣支援制度」に係る大学事務の負担軽減を要望したところ、申請手続の簡素化で対応する旨の回答を得た。「機関保証制度」については、人的保証への変更を要望したが対応は困難との回答であった。その他、「博士課程第二種内示数」、「高校予約採用」、「『返還誓約書よくある質問』の提示時期」、「緊急奨学金（第一種）の休止」について意見交換を行った。また、継続的な要望として、「入学時特別増額貸与奨学金制度」の名称変更、貸与額通知書の配布に係る問題を伝えた。

新規制度では、「第一種奨学金の家計条件つき成績基準の緩和」が取り上げられた。機構より、住民税非課税世帯を対象とし、①特定の分野において特に優れた資質能力を有し、進学先の学校において特に優れた学習成績を修める見込みがある、②進学先の学校における学修に意欲があり、進学先の学校において特に優れた学習成績を修める見込みがある、のいずれかに該当し学校長の推薦を得られる場合には、従来の学力基準（評定平均が 3.5 以上）を適用しないとの説明があった。これについては、在学採用の有無、成績基準緩和の対象者等についての意見が交わされた。実務作業に関する事項は、現場担当者の声を反映したものである。「相談窓口（電話がつながりにくい）」、「各種様式」、「スカラネット、スカラネット・パーソナル、選考ソフト（JSAS）」、「海外留学支援に係る手続」等の要望を伝えた。

今後とも大学間で共通した事項である場合には、この懇談の場で要望していきたいと考えている。ご要望等を是非お寄せいただきたい。国の奨学金事業の大きな部分を担う日本学生支援機構を抜きにしては奨学金政策を語ることはできない。当分科会としては、今後とも日本学生支援機構と緊密な連携を持ち、一層充実した奨学金制度の構築に向けて、有効な関係を維持したいと考えるところである。なお、これらの懇談事項の詳細については連盟のホームページにおいて公表しているので、ご利用いただきたい。

学生委員会　奨学金等分科会
分科会長　坂　本　雅　士

Ⅱ．平成 28 年度奨学金等調査結果の概要

１．実施概要

平成28年度調査は、平成27年度調査の基本方針（加盟大学の作業負担、経年変化による分析の必要性等）を踏襲した。そのうえで、調査内容・項目について見直し作業を行い、以下のとおりデータ設問を実施した。

平成28年度奨学金等調査　実施概要

Ⅰ．名称：平成28年度奨学金等調査
Ⅱ．目的：加盟大学における奨学金等制度の実態、日本学生支援機構の奨学金受給状況を把握し、加盟各大学の学生経済援助施策の企画・立案に資するとともに、当連盟の各種事業活動に役立てる。
Ⅲ．調査対象：加盟大学（122大学）
Ⅳ．実施期間：平成28年８月19日（金）～９月23日（金）
Ⅴ．回答方法：「Excelによるデータ回答」形式
Ⅵ．調査項目・内容
　１．データ設問：平成27年度実績
　　（１）学内奨学金等制度（学部学生）
　　（２）学内奨学金等制度（大学院学生）
　　（３）学内給費奨学金等制度（受入れ留学生）
　　（４）日本学生支援機構奨学金に関する調査

２．調査結果について

調査結果は、加盟大学（122大学）の「全体集計」と、加盟大学を学部学生数別に３つのグループに分類した「グループ別集計」とに分けて掲載している。

全 体 集 計（122大学）
グループ１（学部学生数１万人以上：27大学）
グループ２（学部学生数４千人以上１万人未満：37大学）
グループ３（学部学生数４千人未満：58大学）

※学部学生数は連盟「平成27年度学生・教職員数等調査」を参照した。

グループ１（学部学生数１万人以上：27大学）

（大学名ＡＢＣ順）

no	大学名	no	大学名	no	大学名	no	大学名	no	大学名	no	大学名
1	青山学院大学	6	法政大学	11	慶應義塾大学	16	明治学院大学	21	龍谷大学	26	東洋大学
2	中京大学	7	上智大学	12	國學院大學	17	日本大学	22	専修大学	27	早稲田大学
3	中央大学	8	関西大学	13	駒澤大学	18	立教大学	23	東北学院大学		
4	同志社大学	9	関西学院大学	14	京都産業大学	19	立正大学	24	東海大学		
5	福岡大学	10	関東学院大学	15	明治大学	20	立命館大学	25	東京農業大学		

グループ２（学部学生数４千人以上１万人未満：37大学）

（大学名ＡＢＣ順）

no	大学名	no	大学名	no	大学名	no	大学名	no	大学名	no	大学名
1	愛知大学	8	阪南大学	15	京都橘大学	22	南山大学	29	成蹊大学	36	東邦大学
2	亜細亜大学	9	広島修道大学	16	松山大学	23	日本女子大学	30	西南学院大学	37	東京経済大学
3	文教大学	10	城西大学	17	桃山学院大学	24	大阪学院大学	31	芝浦工業大学		
4	獨協大学	11	城西国際大学	18	武蔵大学	25	追手門学院大学	32	昭和女子大学		
5	同志社女子大学	12	甲南大学	19	武蔵野大学	26	立命館アジア太平洋大学	33	創価大学		
6	学習院大学	13	久留米大学	20	武蔵野美術大学	27	流通経済大学	34	大正大学		
7	白鷗大学	14	共立女子大学	21	名古屋学院大学	28	成城大学	35	拓殖大学		

グループ３（学部学生数４千人未満：58大学）

（大学名ＡＢＣ順）

no	大学名	no	大学名	no	大学名	no	大学名	no	大学名	no	大学名
1	跡見学園女子大学	11	兵庫医科大学	21	皇學館大学	31	大阪薬科大学	41	園田学園女子大学	51	東洋英和女学院大学
2	梅花女子大学	12	兵庫医療大学	22	国際大学	32	大谷大学	42	天理大学	52	東洋学園大学
3	筑紫女学園大学	13	石巻専修大学	23	国際武道大学	33	流通科学大学	43	東北公益文科大学	53	豊田工業大学
4	獨協医科大学	14	実践女子大学	24	国際基督教大学	34	西武文理大学	44	常磐大学	54	津田塾大学
5	フェリス女学院大学	15	順天堂大学	25	京都精華大学	35	聖学院大学	45	東京医療保健大学	55	和光大学
6	福岡女学院大学	16	関東学園大学	26	松山東雲女子大学	36	聖カタリナ大学	46	東京情報大学	56	山梨英和大学
7	福岡女学院看護大学	17	恵泉女学園大学	27	宮城学院女子大学	37	清泉女子大学	47	東京女子大学	57	四日市大学
8	学習院女子大学	18	敬和学園大学	28	ノートルダム清心女子大学	38	聖心女子大学	48	東京女子医科大学	58	四日市看護医療大学
9	姫路獨協大学	19	神戸女学院大学	29	大阪医科大学	39	仙台白百合女子大学	49	東京歯科大学		
10	広島女学院大学	20	神戸海星女子学院大学	30	大阪女学院大学	40	白百合女子大学	50	苫小牧駒澤大学		

※グループ構成について、平成27年度調査との変更点は以下の通り。

新 規 加 盟 ：大阪薬科大学（グループ３）

グループ変更：京都橘大学（グループ３→２）

３．記載データ

（１）集計表（全体集計）・・・８頁～９頁

ａ．「Ⅰ．学内奨学金支給実績総括表」

平成27年度学内奨学金等の分類別（Ａ～Ⅰ）支給実績（学部・大学院学生別）

ｂ．「学生１人あたり支給金額（全体集計）」

平成27年度学内奨学金等の分類別（学部・大学院学生別）に、
学生１人あたりの給費額（減免を含めた集計）・貸与額をグラフで表した。

ｃ．「Ⅱ．日本学生支援機構奨学金総括表」

①平成27年度新規採用実績
②平成27年度「第二種奨学金（短期留学）」新規採用実績
③奨学生総件数（平成28年３月１日）

（２）集計表（グループ別集計）・・・10頁～15頁

（３）学生１人あたり支給額のグループ比較・・・16頁

学生１人あたりの給費額（減免を含めた集計）・貸与額を、平成27年度学内奨学金等の分類別（学部・大学院学生別）にグラフで表し、給費・貸与ごとに、グループ間の比較ができるようまとめた。

（４）学内奨学金等支給実績推移表・・・17頁

全体集計のみ、平成23年度から平成27年度までの学内奨学金等の支給実績推移表を作成した。

グループ別は、連盟ホームページの加盟大学専用ページ内「データライブラリー」に掲載している。

（５）支給人数と１人あたり平均支給額の推移・・・18頁～21頁

全体集計のみ、平成23年度から平成27年度までの学内奨学金等の支給人数の推移及び学生１人あたり平均支給額の推移をグラフで表した。

【参考】学内奨学金等制度分類表

＜学部学生・大学院学生＞

学内奨学金等制度分類表（学部学生・大学院学生） 【別表1】

区分	分類		定義	補足
奨学型	A	経済支援のための奨学金等	経済的理由により修学困難な学生を対象とする奨学金等（もっぱら学費に充てることを前提にしたものであるが、教育ローンにかかる利子を補助するものや入学時貸与奨学金、家賃補助等を含む）	奨学生の選考にあたり、経済的要因を学業成績に優先して選考する奨学金
	B	家計急変や災害援助等のための奨学金等	家計支持者の失職・死亡等による家計急変や、火災・風水害・地震などの自然災害により修学困難になった学生を対象とする奨学金等	家計急変や災害等を主たる事由として奨学生を選考する奨学金等
	B’	家計急変や災害援助等のための奨学金等【うち東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応】	分類Bのうち、平成23年３月に発生した東日本大震災および福島第一原子力発電所事故により修学困難になった学生を対象とする奨学金等（校友会等や教育後援会等からの寄付金収入等を原資とする被災学生への見舞金を含む）	※上記「B」には含めず「B´」として回答ください。
育英型	C	学業成績優秀者を対象とした奨学金等	学業成績が特に優れた学生を対象とする奨学金等	奨学生の選考にあたり、学業成績を経済的要因に優先して選考する奨学金等
	D	入試成績の優秀者を対象とした奨学金等	各種入学試験の合格者の中で、特に優れた成績を修めた学生を対象とする奨学金等	奨学生の選考にあたり、入学試験成績を他の要件に優先して選考する奨学金等
	E	特定の試験・研修の受験・受講者を対象とする奨学金や、学術褒賞・教育研究奨励を目的とする奨学金等	大学が指定・認定する国家試験・研修等への受験者・受講者、当該試験の合格者、または大学内外において研究成果を認められた者に対して、その活動を支援するための奨学金等	特定試験の受験を条件とする奨学金、または学業面で特に優れた成果をあげ学内外で表彰等を受けたことを選考の要件とする奨学金等
	F	スポーツ・文化・ボランティア活動の優秀者を対象とした奨学金等	大学内外において、スポーツ・文化・ボランティア活動等の分野で顕著な成果をあげ、または貢献をした学生を対象とする奨学金等	スポーツ、文化、ボランティア活動等において顕著な成果をあげ、または貢献したことを、選考条件とする奨学金等
	G	派遣留学生に関する奨学金等	海外の大学に交換留学生等として派遣される学生を対象とする奨学金等（当該留学において取得した単位が認定されるものに限る）	留学生として派遣されることを要件とする奨学金等
その他	H	その他の奨学金等	上記区分の「奨学型」と「育英型」のどちらにも該当しない奨学金等	（1）一つの制度に奨学と育英両方の基準があり、その基準別に対象学生を人選し、奨学金を支給する場合は、同一の名称で奨学型の分類と育英型の分類とに分けて回答してください。 （2）1人の学生に支給する奨学金で、奨学型と育英型両方の要因が含まれる場合は、支給事由の強い方の区分からA～Gいずれかの分類を選択してください。

【注】

1. 家計急変や災害援助等のための奨学金等のうち、東日本大震災および福島第一原子力発電所事故への対応については、「B」には含めず「B´」として回答ください。
2. 分類欄にある「奨学金等」には、奨学金および授業料等減免を含みます。
3. 学生本人等の申請の必要がなく、かつ選考・審査等も行われないものについては除外する。
（例：留年した学生に対して一律支給等するもの。当該大学または附属高校等からの進学者に対して一律支給・授業料等減免するもの等）
4. 奨学金や減免制度といった名称、支給業務の取扱部署、支給根拠規程等にかかわらず、表彰制度等による報奨金並びに商品券や図書券のように給費する金額が明確なものは奨学金として取り扱う（賞状や記念品等のように、明確な金額が確定しないものは除く）。

＜受入れ留学生＞

学内奨学金等制度分類表（受入れ留学生） 【別表2】

分類		定義	補足
I	受入れ留学生に関する奨学金等	受入れ留学生を対象とする奨学金等（入学金免除や奨励金、家賃補助、授業料減免等を含む）	

【注】

1. 分類欄にある「奨学金等」には、奨学金および授業料等減免を含みます。
2. 学生本人等の申請の必要がなく、かつ選考・審査等も行われないものについては除外する。
（例：留年した学生に対して一律支給等するもの。当該大学または附属高校等からの進学者に対して一律支給・授業料等減免するもの等）
3. 賞状や記念品などのように、明確な金額が確定しないものは除外する。商品券や図書券のように、給費する金額が明確なものは、奨学金として取り扱う。

４．集計結果

（１）全体集計

大学名	全体122大学

【人数単位：人】
【金額単位：千円】

【学生数】平成27・26年5月1日現在

		平成27年		平成26年	
		学部	大学院	学部	大学院
学生総数		950,188	50,184	945,899	51,550
うち留学生	交換留学生	707	127	542	122
	国費留学生	42	747	15	667
	私費留学生	18,071	7,582	17,885	7,364
	計	18,820	8,456	18,442	8,153

Ⅰ．学内奨学金等支給実績総括表

【学部学生】　　（　　）内は減免額

学内奨学金制度			給費						貸与					
			平成27年度			平成26年度			平成27年度			平成26年度		
			人数	給費額	1人あたり給費額	人数	給費額	1人あたり給費額	人数	貸与額	1人あたり貸与額	人数	貸与額	1人あたり貸与額
学部学生	奨学型	A経済支援	18,308 (1,794)	5,766,711 (666,885)	315	16,913 (1,266)	5,370,550 (524,619)	318	3,042	1,833,036	603	3,617	2,177,784	602
		B+B'家計急変・災害援助 ※1	3,549 (1,497)	1,672,191 (991,731)	471	4,273 (1,843)	1,927,642 (1,194,873)	451	41	31,149	760	58	32,502	560
		B'うち東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応	2,594 (1,292)	1,141,093 (895,733)	440	3,416 (1,732)	1,532,783 (1,142,118)	449	1	1,200	1,200	10	7,990	799
	育英型	C学業成績優秀	13,121 (1,924)	3,939,411 (757,309)	300	12,618 (1,795)	3,803,322 (719,067)	301	25	16,940	678	32	22,120	691
		D入試成績優秀者	5,742 (3,925)	3,159,947 (2,221,765)	550	5,784 (3,797)	3,053,191 (2,029,154)	528	0	0	0	0	0	0
		E特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励	3,035 (65)	282,598 (15,472)	93	3,263 (25)	382,205 (9,889)	117	2	230	115	40	69,248	1,731
		Fスポーツ・文化・ボランティア活動優秀	5,269 (1,890)	2,524,899 (1,319,424)	479	4,412 (2,047)	2,263,946 (1,285,367)	513	0	0	0	0	0	0
		G派遣留学生	6,893 (1,135)	1,753,983 (557,531)	254	6,733 (1,112)	2,028,986 (537,678)	301	26	12,950	498	56	28,700	513
	その他	Hその他	5,450 (1,131)	1,204,584 (260,985)	221	5,006 (916)	1,192,740 (239,653)	238	764	406,820	532	743	384,620	518
	A～Hの小計		61,367 (13,361)	20,304,324 (6,791,102)	331	59,002 (12,801)	20,022,582 (6,540,300)	339	3,900	2,301,125	590	4,546	2,714,974	597
	I受入留学生		16,646 (13,319)	5,661,785 (4,743,187)	340	16,549 (12,953)	5,927,172 (4,889,150)	358						
	A～Iの合計		78,013 (26,680)	25,966,109 (11,534,289)	333	75,551 (25,754)	25,949,754 (11,429,450)	343	3,900	2,301,125	590	4,546	2,714,974	597

※1・・・学内奨学金等制度分類表のBとB'の合計回答数を記載しています。

【大学院学生】　　（　　）内は減免額

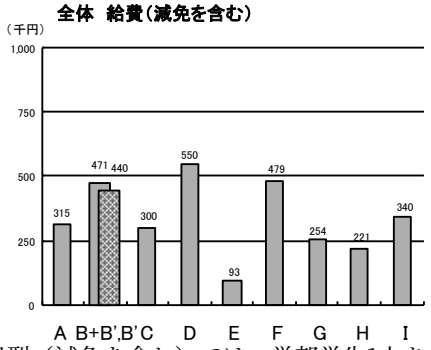
学内奨学金制度			給費						貸与					
			平成27年度			平成26年度			平成27年度			平成26年度		
			人数	給費額	1人あたり給費額	人数	給費額	1人あたり給費額	人数	貸与額	1人あたり貸与額	人数	貸与額	1人あたり貸与額
大学院学生	奨学型	A経済支援	1,456 (260)	541,908 (127,607)	372	1,383 (227)	586,217 (145,947)	424	362	301,566	833	469	363,959	776
		B+B'家計急変・災害援助 ※1	112 (67)	59,042 (42,701)	527	164 (101)	80,040 (53,275)	488	0	0	0	0	0	0
		B'うち東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応	97 (66)	54,165 (42,568)	558	140 (100)	71,548 (52,979)	511	0	0	0	0	0	0
	育英型	C学業成績優秀	5,137 (423)	2,168,933 (266,762)	422	5,255 (401)	2,199,458 (260,707)	419	5	1,755	351	12	5,450	454
		D入試成績優秀者	2,217 (542)	1,115,652 (265,472)	503	2,127 (522)	1,057,590 (238,570)	497	7	2,660	380	14	5,320	380
		E特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励	682 (0)	113,675 (0)	167	608 (0)	111,892 (0)	184	3	675	225	3	675	225
		Fスポーツ・文化・ボランティア活動優秀	8 (0)	2,700 (0)	338	14 (1)	1,962 (102)	140	0	0	0	0	0	0
		G派遣留学生	120 (5)	32,644 (1,746)	272	79 (4)	19,511 (1,008)	247	0	0	0	0	0	0
	その他	Hその他	2,880 (859)	903,697 (324,478)	314	2,545 (521)	800,507 (221,522)	315	13	7,920	609	18	10,080	560
	A～Hの小計		12,612 (2,156)	4,938,251 (1,028,766)	392	12,175 (1,777)	4,857,177 (921,131)	399	390	314,576	807	516	385,484	747
	I受入留学生		6,007 (4,416)	2,259,052 (1,480,718)	376	6,047 (4,443)	2,341,886 (1,490,627)	387						
	A～Iの合計		18,619 (6,572)	7,197,303 (2,509,484)	387	18,222 (6,220)	7,199,063 (2,411,758)	395	390	314,576	807	516	385,484	747

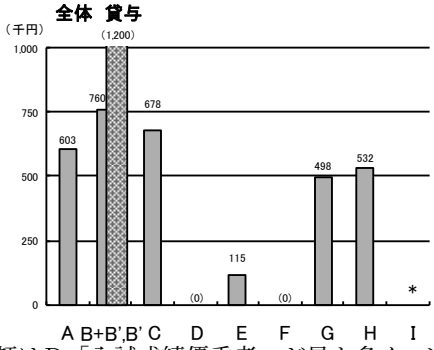
※1・・・学内奨学金等制度分類表のBとB'の合計回答数を記載しています。

■凡例（学部学生、大学院学生共通）

A　経済支援	C　学業成績優秀	F　スポーツ・文化・ボランティア活動優秀
B　家計急変・災害援助	D　入試成績優秀者	G　派遣留学生
B’東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応	E　特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励	H　その他
		I　受入留学生

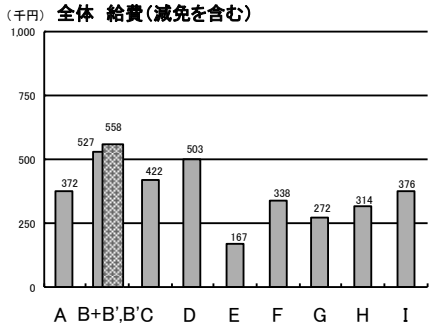
（平成27年度　学部学生1人あたり支給金額）　　＊印は集計の対象外

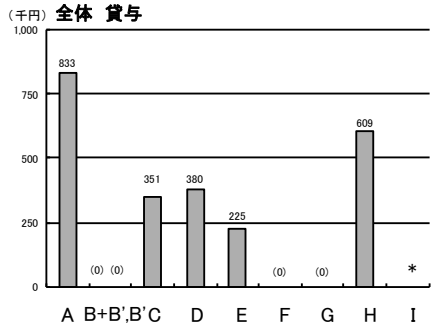




○給費型（減免を含む）では、学部学生1人あたり支給金額はD「入試成績優秀者」が最も多く、次にF「スポーツ・文化・ボランティア活動優秀」が多い。
○貸与型では、学部学生1人あたり支給金額はB’「東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応」が最も多い。

（平成27年度　大学院学生1人あたり支給金額）　　＊印は集計の対象外





○給費型（減免を含む）では、大学院学生1人あたり支給金額はB’「東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応」が最も多く、次にB＋B’「家計急変・災害援助」、D「入試成績優秀者」の順に多い。
○貸与型では、大学院学生1人あたり支給金額はA「経済支援」が最も多く、次にH「その他」が多い。

※年度による推移は、17頁を参照ください。

Ⅱ．日本学生支援機構奨学金総括表

①新規採用実績

学部			
制度	採用の種類	新規採用件数 平成27年度	新規採用件数 平成26年度
第一種	定期（予約採用）	18,363	16,407
	定期（在学採用）	12,956	15,196
	定期外（緊急採用）	209	225
	第一種計	31,528	31,828
第二種	定期（予約採用）	38,646	39,763
	定期（在学採用）	19,532	19,582
	定期外（応急採用）	136	157
	第二種計	58,314	59,502
	総件数	89,842	91,330
	（入学時特別増額）	5,997	5,729

大学院			
制度	採用の種類	新規採用件数 平成27年度	新規採用件数 平成26年度
第一種	定期	4,886	5,510
	定期外（緊急採用）	12	6
	第一種計	4,898	5,516
第二種	定期（予約採用）	971	1,201
	定期外（応急採用）	10	8
	第二種計	981	1,209
	総件数	5,879	6,725
	（入学時特別増額）	55	94

②「第二種奨学金（短期留学）」新規採用実績

	平成27年度		平成26年度	
	学部（新規採用件数）	大学院（新規採用件数）	学部（新規採用件数）	大学院（新規採用件数）
総件数	55	2	64	2

③奨学生総件数（新規及び継続合計）

	平成27年度		平成26年度	
制度	学部	大学院	学部	大学院
第一種	107,205	10,677	101,679	11,809
第二種	207,370	1,797	216,614	2,149
計	314,575	12,474	318,293	13,958

（2）グループ別集計

大学名	グループ1（学生数1万人以上27大学）

【人数単位：人】
【金額単位：千円】

【学生数】平成27・26年5月1日現在

		平成27年		平成26年	
		学部	大学院	学部	大学院
学生総数		605,221	39,510	604,089	40,683
うち留学生	交換留学生	266	92	248	88
	国費留学生	21	614	7	561
	私費留学生	9,845	5,537	9,517	5,318
	計	10,132	6,243	9,772	5,967

Ⅰ．学内奨学金等支給実績総括表

【学部学生】

（　　）内は減免額

学内奨学金制度			給費						貸与					
			平成27年度			平成26年度			平成27年度			平成26年度		
			人数	給費額	1人あたり給費額	人数	給費額	1人あたり給費額	人数	貸与額	1人あたり貸与額	人数	貸与額	1人あたり貸与額
学部学生	奨学型	A経済支援	13,478 (439)	4,267,333 (143,872)	317	12,935 (450)	4,082,583 (145,546)	316	1,750	917,698	524	2,135	1,143,776	536
		B+B'家計急変・災害援助 ※1	2,876 (1,052)	1,362,475 (767,231)	474	3,391 (1,277)	1,526,923 (911,498)	450	23	14,623	636	38	23,851	628
		B'うち東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応	2,237 (979)	964,025 (727,540)	431	2,780 (1,228)	1,229,982 (883,488)	442	1	1,200	1,200	10	7,990	799
	育英型	C学業成績優秀	6,848 (258)	2,189,028 (118,870)	320	6,687 (269)	2,141,523 (126,108)	320	0	0	0	0	0	0
		D入試成績優秀者	1,400 (517)	958,994 (475,401)	685	1,466 (516)	1,022,226 (483,156)	697	0	0	0	0	0	0
		E特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励	1,063 (15)	192,677 (4,740)	181	1,185 (7)	256,927 (1,855)	217	0	0	0	13	65,000	5,000
		Fスポーツ・文化・ボランティア活動優秀	3,154 (775)	1,386,254 (632,411)	440	2,362 (890)	1,155,190 (550,315)	489	0	0	0	0	0	0
		G派遣留学生	4,613 (581)	1,218,915 (393,758)	264	4,530 (648)	1,497,890 (398,486)	331	0	0	0	0	0	0
	その他	Hその他	3,376 (18)	800,057 (6,425)	237	3,194 (16)	839,640 (6,691)	263	246	125,940	512	216	109,920	509
	A～Hの小計		36,808 (3,655)	12,375,733 (2,542,708)	336	35,750 (4,073)	12,522,902 (2,623,655)	350	2,019	1,058,261	524	2,402	1,342,547	559
	I受入留学生		7,539 (5,740)	2,076,973 (1,570,117)	275	8,019 (5,840)	2,197,743 (1,560,348)	274						
	A～Iの合計		44,347 (9,395)	14,452,706 (4,112,825)	326	43,769 (9,913)	14,720,645 (4,184,003)	336	2,019	1,058,261	524	2,402	1,342,547	559

※1・・・学内奨学金等制度分類表のBとB'の合計回答数を記載しています。

【大学院学生】

（　　）内は減免額

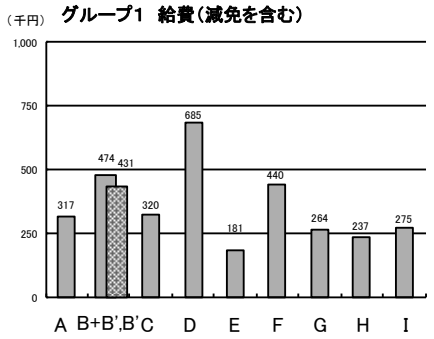
学内奨学金制度			給費						貸与					
			平成27年度			平成26年度			平成27年度			平成26年度		
			人数	給費額	1人あたり給費額	人数	給費額	1人あたり給費額	人数	貸与額	1人あたり貸与額	人数	貸与額	1人あたり貸与額
大学院学生	奨学型	A経済支援	931 (81)	360,500 (24,335)	387	919 (87)	367,454 (25,927)	400	158	93,295	590	245	144,108	588
		B+B'家計急変・災害援助 ※1	95 (52)	43,845 (27,704)	462	138 (79)	69,186 (43,181)	501	0	0	0	0	0	0
		B'うち東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応	80 (51)	38,968 (27,571)	487	115 (78)	60,994 (42,885)	530	0	0	0	0	0	0
	育英型	C学業成績優秀	4,311 (331)	1,915,068 (226,035)	444	4,420 (301)	1,906,252 (206,208)	431	5	1,755	351	5	1,950	390
		D入試成績優秀者	2,119 (525)	1,064,207 (260,379)	502	2,006 (490)	987,657 (222,035)	492	7	2,660	380	14	5,320	380
		E特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励	591 (0)	95,086 (0)	161	531 (0)	98,304 (0)	185	3	675	225	3	675	225
		Fスポーツ・文化・ボランティア活動優秀	1 (0)	300 (0)	300	7 (0)	510 (0)	73	0	0	0	0	0	0
		G派遣留学生	114 (5)	31,544 (1,746)	277	66 (3)	16,227 (847)	246	0	0	0	0	0	0
	その他	Hその他	2,330 (540)	721,752 (187,801)	310	2,294 (483)	746,088 (212,175)	325	0	0	0	0	0	0
	A～Hの小計		10,492 (1,534)	4,232,302 (728,000)	403	10,381 (1,443)	4,191,678 (710,373)	404	173	98,385	569	267	152,053	569
	I受入留学生		4,367 (3,198)	1,768,349 (1,138,620)	405	4,463 (3,246)	1,868,923 (1,166,914)	419						
	A～Iの合計		14,859 (4,732)	6,000,651 (1,866,620)	404	14,844 (4,689)	6,060,601 (1,877,287)	408	173	98,385	569	267	152,053	569

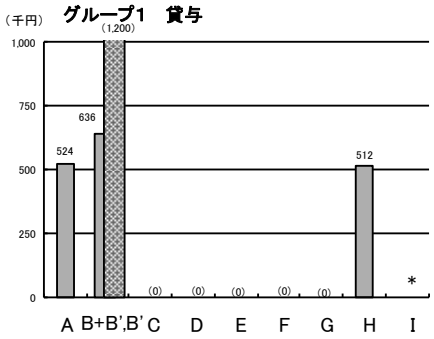
※1・・・学内奨学金等制度分類表のBとB'の合計回答数を記載しています。

■凡例（学部学生、大学院学生共通）

A　経済支援	C　学業成績優秀	F　スポーツ・文化・ボランティア活動優秀
B　家計急変・災害援助	D　入試成績優秀者	G　派遣留学生
B’東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応	E　特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励	H　その他
		I　受入留学生

（平成27年度　学部学生1人あたり支給金額）　　＊印は集計の対象外

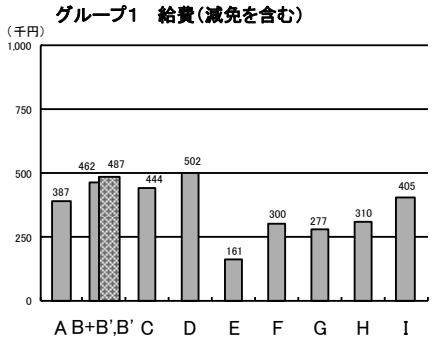


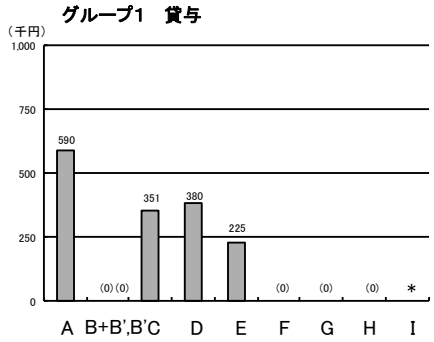


○給費型（減免を含む）では、学部学生1人あたり支給金額はD「入試成績優秀者」が最も多い。
○貸与型では、学部1人あたり支給金額はB’「東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応」が最も多い。

→グループ１では貸与型のB’「東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応」は支給実績があるが、グループ２及び３では支給実績がない。

（平成27年度　大学院学生1人あたり支給金額）　　＊印は集計の対象外





○給費型（減免を含む）では、大学院学生1人あたり支給金額はD「入試成績優秀者」が最も多く、次いでB’「東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応」が多い。
○貸与型では、大学院学生1人あたり支給金額はA「経済支援」が最も多い。

Ⅱ．日本学生支援機構奨学金総括表

①新規採用実績

学部			
制度	採用の種類	新規採用件数 平成27年度	新規採用件数 平成26年度
第一種	定期（予約採用）	10,791	9,685
	定期（在学採用）	8,291	9,921
	定期外（緊急採用）	145	126
	第一種計	19,227	19,732
第二種	定期（予約採用）	21,800	22,538
	定期（在学採用）	12,077	12,322
	定期外（応急採用）	96	90
	第二種計	33,973	34,950
	総件数	53,200	54,682
	（入学時特別増額）	3,199	2,943

大学院			
制度	採用の種類	新規採用件数 平成27年度	新規採用件数 平成26年度
第一種	定期	4,283	4,835
	定期外（緊急採用）	9	5
	第一種計	4,292	4,840
第二種	定期（予約採用）	803	883
	定期外（応急採用）	8	7
	第二種計	811	890
	総件数	5,103	5,730
	（入学時特別増額）	44	74

②「第二種奨学金（短期留学）」新規採用実績

	平成27年度		平成26年度	
	学部（新規採用件数）	大学院（新規採用件数）	学部（新規採用件数）	大学院（新規採用件数）
総件数	41	2	43	2

③奨学生総件数（新規及び継続合計）

	平成27年度		平成26年度	
制度	学部	大学院	学部	大学院
第一種	67,311	9,273	64,534	10,275
第二種	122,851	1,481	127,515	1,742
計	190,162	10,754	192,049	12,017

大学名	グループ2（学生数4千人～1万人未満37大学）

【人数単位：人】
【金額単位：千円】

【学生数】平成27・26年5月1日現在

		平成27年		平成26年	
		学部	大学院	学部	大学院
学生総数		241,827	6,910	236,107	7,074
うち留学生	交換留学生	262	27	191	27
	国費留学生	20	87	7	56
	私費留学生	6,107	1,517	6,035	1,502
	計	6,389	1,631	6,233	1,585

Ⅰ．学内奨学金等支給実績総括表

【学部学生】

（　　）内は減免額

学内奨学金制度			給費						貸与					
			平成27年度			平成26年度			平成27年度			平成26年度		
			人数	給費額	1人あたり給費額	人数	給費額	1人あたり給費額	人数	貸与額	1人あたり貸与額	人数	貸与額	1人あたり貸与額
学部学生	奨学型	A経済支援	3,389 (798)	1,039,505 (338,544)	307	2,649 (596)	852,159 (275,966)	322	374	223,985	599	577	348,275	604
		B+B'家計急変・災害援助 ※1	466 (297)	208,849 (155,911)	448	590 (436)	265,595 (218,656)	450	8	6,911	864	12	4,708	392
		B'うち東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応	274 (238)	132,762 (126,983)	485	451 (395)	214,087 (203,573)	475	0	0	0	0	0	0
	育英型	C学業成績優秀	4,159 (847)	1,010,279 (347,386)	243	4,100 (836)	981,079 (343,290)	239	25	16,940	678	32	22,120	691
		D入試成績優秀者	2,776 (2,450)	1,369,914 (1,206,636)	493	2,896 (2,419)	1,386,057 (1,149,590)	479	0	0	0	0	0	0
		E特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励	1,222 (50)	71,521 (10,732)	59	1,353 (18)	103,718 (8,034)	77	2	230	115	4	700	175
		Fスポーツ・文化・ボランティア活動優秀	1,324 (674)	695,523 (460,465)	525	1,252 (645)	668,985 (461,058)	534	0	0	0	0	0	0
		G派遣留学生	1,612 (264)	366,550 (86,833)	227	1,562 (264)	396,416 (84,291)	254	11	8,600	782	25	20,600	824
	その他	Hその他	975 (517)	169,666 (105,346)	174	930 (410)	136,771 (97,316)	147	45	13,500	300	61	18,300	300
	A～Hの小計		15,923 (5,897)	4,931,807 (2,711,853)	310	15,332 (5,624)	4,790,780 (2,638,201)	312	465	270,166	581	711	414,703	583
	I受入留学生		6,913 (5,780)	2,849,770 (2,583,254)	412	6,184 (5,191)	2,934,099 (2,679,993)	474						
	A～Iの合計		22,836 (11,677)	7,781,577 (5,295,107)	341	21,516 (10,815)	7,724,879 (5,318,194)	359	465	270,166	581	711	414,703	583

※1・・・学内奨学金等制度分類表のBとB'の合計回答数を記載しています。

【大学院学生】

（　　）内は減免額

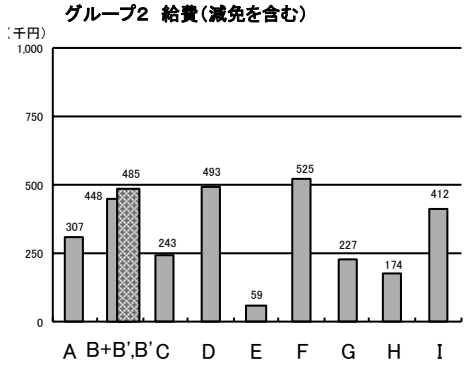
学内奨学金制度			給費						貸与					
			平成27年度			平成26年度			平成27年度			平成26年度		
			人数	給費額	1人あたり給費額	人数	給費額	1人あたり給費額	人数	貸与額	1人あたり貸与額	人数	貸与額	1人あたり貸与額
大学院学生	奨学型	A経済支援	266 (12)	73,144 (12,000)	275	241 (15)	77,657 (15,000)	322	156	169,947	1,089	172	182,248	1,060
		B+B'家計急変・災害援助 ※1	15 (13)	14,720 (14,520)	981	23 (19)	8,947 (8,187)	389	0	0	0	0	0	0
		B'うち東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応	15 (13)	14,720 (14,520)	981	22 (19)	8,647 (8,187)	393	0	0	0	0	0	0
	育英型	C学業成績優秀	670 (78)	200,394 (36,267)	299	678 (90)	237,164 (51,299)	350	0	0	0	0	0	0
		D入試成績優秀者	87 (17)	47,905 (5,093)	551	113 (32)	67,223 (16,535)	595	0	0	0	0	0	0
		E特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励	57 (0)	11,627 (0)	204	35 (0)	5,636 (0)	161	0	0	0	0	0	0
		Fスポーツ・文化・ボランティア活動優秀	2 (0)	100 (0)	50	3 (1)	252 (102)	84	0	0	0	0	0	0
		G派遣留学生	3 (0)	700 (0)	233	11 (0)	2,636 (0)	240	0	0	0	0	0	0
	その他	Hその他	373 (153)	159,467 (118,075)	428	223 (20)	48,467 (6,040)	217	13	7,920	609	18	10,080	560
	A～Hの小計		1,473 (273)	508,057 (185,955)	345	1,327 (177)	447,982 (97,163)	338	169	177,867	1,052	190	192,328	1,012
	I受入留学生		1,467 (1,147)	415,421 (324,814)	283	1,395 (1,124)	392,049 (306,342)	281						
	A～Iの合計		2,940 (1,420)	923,478 (510,769)	314	2,722 (1,301)	840,031 (403,505)	309	169	177,867	1,052	190	192,328	1,012

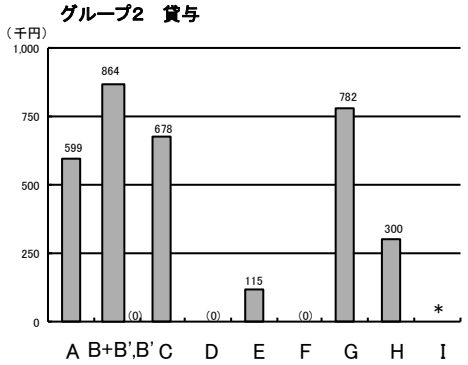
※1・・・学内奨学金等制度分類表のBとB'の合計回答数を記載しています。

■凡例（学部学生、大学院学生共通）

A　経済支援	C　学業成績優秀	F　スポーツ・文化・ボランティア活動優秀
B　家計急変・災害援助	D　入試成績優秀者	G　派遣留学生
B’東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応	E　特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励	H　その他
		I　受入留学生

（平成27年度　学部学生1人あたり支給金額）　　＊印は集計の対象外

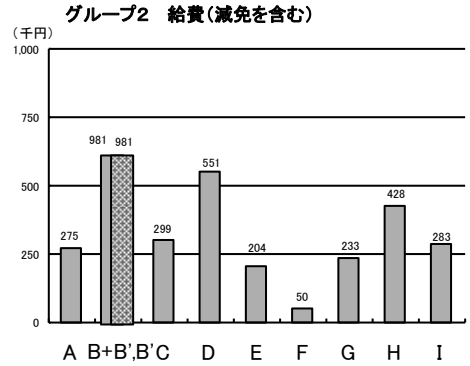


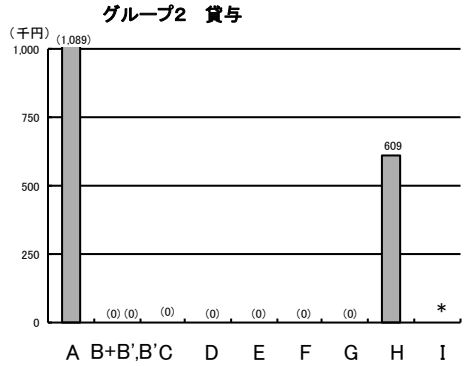


○給費型（減免を含む）では、学部学生1人あたり支給金額はＦ「スポーツ・文化・ボランティア活動優秀」が最も多く、次にＤ「入試成績優秀者」が多い。
○貸与型では、学部1人あたり支給金額はＢ＋Ｂ’「家計急変・災害援助」が最も多く、次にＧ「派遣留学生」が多い。

→グループ２では貸与型のＧ「派遣留学生」は、グループ１および３と比較して最も多くなっている。

（平成27年度　大学院学生1人あたり支給金額）　　＊印は集計の対象外





○給費型（減免を含む）では、大学院学生1人あたり支給金額はＢ＋Ｂ’「家計急変・災害援助」とＢ’「東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応」が最も多く、次にＤ「入試成績優秀者」が多い。
○貸与型では、大学院学生1人あたり支給金額はＡ「経済支援」とＨ「その他」のみ支給実績がある。

Ⅱ．日本学生支援機構奨学金総括表

①新規採用実績

学部			
制度	採用の種類	新規採用件数 平成27年度	新規採用件数 平成26年度
第一種	定期（予約採用）	5,402	4,764
	定期（在学採用）	3,439	3,810
	定期外（緊急採用）	48	67
	第一種計	8,889	8,641
第二種	定期（予約採用）	11,852	11,961
	定期（在学採用）	5,265	5,021
	定期外（応急採用）	29	39
	第二種計	17,146	17,021
	総件数	26,035	25,662
	（入学時特別増額）	1,832	1,820

大学院			
制度	採用の種類	新規採用件数 平成27年度	新規採用件数 平成26年度
第一種	定期	466	511
	定期外（緊急採用）	2	1
	第一種計	468	512
第二種	定期（予約採用）	106	263
	定期外（応急採用）	2	0
	第二種計	108	263
	総件数	576	775
	（入学時特別増額）	10	11

②「第二種奨学金（短期留学）」新規採用実績

	平成27年度		平成26年度	
	学部（新規採用件数）	大学院（新規採用件数）	学部（新規採用件数）	大学院（新規採用件数）
総件数	10	0	13	0

③奨学生総件数（新規及び継続合計）

	平成27年度		平成26年度	
制度	学部	大学院	学部	大学院
第一種	28,402	1,076	26,217	1,179
第二種	59,259	243	62,104	317
計	87,661	1,319	88,321	1,496

大学名	グループ3（学生数4千人未満58大学）

【人数単位：人】
【金額単位：千円】

【学生数】平成27・26年5月1日現在

		平成27年		平成26年	
		学部	大学院	学部	大学院
学生総数		103,140	3,764	105,703	3,793
うち留学生	交換留学生	179	8	103	7
	国費留学生	1	46	1	50
	私費留学生	2,119	528	2,333	544
	計	2,299	582	2,437	601

Ⅰ．学内奨学金等支給実績総括表

【学部学生】

（　　）内は減免額

学内奨学金制度			給費						貸与					
			平成27年度			平成26年度			平成27年度			平成26年度		
			人数	給費額	1人あたり給費額	人数	給費額	1人あたり給費額	人数	貸与額	1人あたり貸与額	人数	貸与額	1人あたり貸与額
学部学生	奨学型	A経済支援	1,441 (557)	459,873 (184,469)	319	1,329 (220)	435,808 (103,107)	328	918	691,353	753	905	685,733	758
		B+B'家計急変・災害援助 ※1	207 (148)	100,867 (68,589)	487	292 (130)	135,124 (64,719)	463	10	9,615	962	8	3,943	493
		B'うち東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応	83 (75)	44,306 (41,210)	534	185 (109)	88,714 (55,057)	480	0	0	0	0	0	0
	育英型	C学業成績優秀	2,114 (819)	740,104 (291,053)	350	1,831 (690)	680,720 (249,669)	372	0	0	0	0	0	0
		D入試成績優秀者	1,566 (958)	831,039 (539,728)	531	1,422 (862)	644,908 (396,408)	454	0	0	0	0	0	0
		E特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励	750 (0)	18,400 (0)	25	725 (0)	21,560 (0)	30	0	0	0	23	3,548	154
		Fスポーツ・文化・ボランティア活動優秀	791 (441)	443,122 (226,548)	560	798 (512)	439,771 (273,994)	551	0	0	0	0	0	0
		G派遣留学生	668 (290)	168,518 (76,940)	252	641 (200)	134,680 (54,901)	210	15	4,350	290	31	8,100	261
	その他	Hその他	1,099 (596)	234,861 (149,214)	214	882 (490)	216,329 (135,646)	245	473	267,380	565	466	256,400	550
	A～Hの小計		8,636 (3,809)	2,996,784 (1,536,541)	347	7,920 (3,104)	2,708,900 (1,278,444)	342	1,416	972,698	687	1,433	957,724	668
	I受入留学生		2,194 (1,799)	735,042 (589,816)	335	2,346 (1,922)	795,330 (648,809)	339						
	A～Iの合計		10,830 (5,608)	3,731,826 (2,126,357)	345	10,266 (5,026)	3,504,230 (1,927,253)	341	1,416	972,698	687	1,433	957,724	668

※1・・・学内奨学金等制度分類表のBとB'の合計回答数を記載しています。

【大学院学生】

（　　）内は減免額

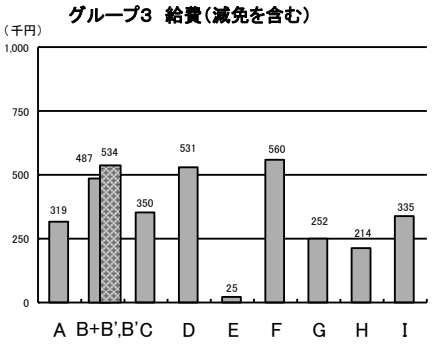
学内奨学金制度			給費						貸与					
			平成27年度			平成26年度			平成27年度			平成26年度		
			人数	給費額	1人あたり給費額	人数	給費額	1人あたり給費額	人数	貸与額	1人あたり貸与額	人数	貸与額	1人あたり貸与額
大学院学生	奨学型	A経済支援	259 (167)	108,264 (91,272)	418	223 (125)	141,106 (105,020)	633	48	38,324	798	52	37,603	723
		B+B'家計急変・災害援助 ※1	2 (2)	477 (477)	239	3 (3)	1,907 (1,907)	636	0	0	0	0	0	0
		B'うち東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応	2 (2)	477 (477)	239	3 (3)	1,907 (1,907)	636	0	0	0	0	0	0
	育英型	C学業成績優秀	156 (14)	53,471 (4,460)	343	157 (10)	56,042 (3,200)	357	0	0	0	7	3,500	500
		D入試成績優秀者	11 (0)	3,540 (0)	322	8 (0)	2,710 (0)	339	0	0	0	0	0	0
		E特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励	34 (0)	6,962 (0)	205	42 (0)	7,952 (0)	189	0	0	0	0	0	0
		Fスポーツ・文化・ボランティア活動優秀	5 (0)	2,300 (0)	460	4 (0)	1,200 (0)	300	0	0	0	0	0	0
		G派遣留学生	3 (0)	400 (0)	133	2 (1)	648 (161)	324	0	0	0	0	0	0
	その他	Hその他	177 (166)	22,478 (18,602)	127	28 (18)	5,952 (3,307)	213	0	0	0	0	0	0
	A～Hの小計		647 (349)	197,892 (114,811)	306	467 (157)	217,517 (113,595)	466	48	38,324	798	59	41,103	697
	I受入留学生		173 (71)	75,282 (17,284)	435	189 (73)	80,914 (17,371)	428						
	A～Iの合計		820 (420)	273,174 (132,095)	333	656 (230)	298,431 (130,966)	455	48	38,324	798	59	41,103	697

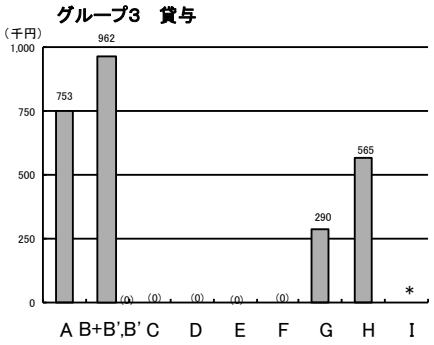
※1・・・学内奨学金等制度分類表のBとB'の合計回答数を記載しています。

■凡例（学部学生、大学院学生共通）

A 経済支援	C 学業成績優秀	F スポーツ・文化・ボランティア活動優秀
B 家計急変・災害援助	D 入試成績優秀者	G 派遣留学生
B’ 東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応	E 特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励	H その他
		I 受入留学生

（平成27年度　学部学生1人あたり支給金額）　＊印は集計の対象外

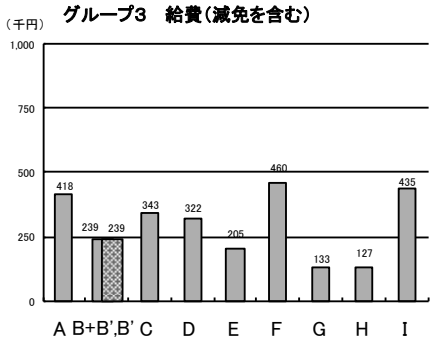


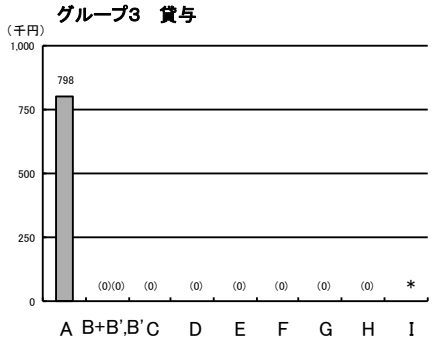


○給費型（減免を含む）では、学部学生1人あたり支給金額はＦ「スポーツ・文化・ボランティア活動優秀」が最も多く、次にＢ’「東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応」が多い。
○貸与型では、学部1人あたり支給金額はＢ＋Ｂ’「家計急変・災害援助」が最も多い。

→グループ３では貸与型のＡ「経済支援」はグループ１及び２と比較して多くなっている。

（平成27年度　大学院学生1人あたり支給金額）　＊印は集計の対象外





○給費型（減免を含む）では、大学院学生1人あたり支給金額はＦ「スポーツ・文化・ボランティア活動優秀」が最も多く、次いでＩ「受入留学生」が多い。
○貸与型では、大学院学生1人あたり支給金額はＡ「経済支援」のみ支給実績がある。

Ⅱ．日本学生支援機構奨学金総括表

①新規採用実績

学部			
制度	採用の種類	新規採用件数 平成27年度	新規採用件数 平成26年度
第一種	定期（予約採用）	2,170	1,958
	定期（在学採用）	1,226	1,465
	定期外（緊急採用）	16	32
	第一種計	3,412	3,455
第二種	定期（予約採用）	4,994	5,264
	定期（在学採用）	2,190	2,239
	定期外（応急採用）	11	28
	第二種計	7,195	7,531
	総件数	10,607	10,986
	（入学時特別増額）	966	966

大学院			
制度	採用の種類	新規採用件数 平成27年度	新規採用件数 平成26年度
第一種	定期	137	164
	定期外（緊急採用）	1	0
	第一種計	138	164
第二種	定期（予約採用）	62	55
	定期外（応急採用）	0	1
	第二種計	62	56
	総件数	200	220
	（入学時特別増額）	1	9

②「第二種奨学金（短期留学）」新規採用実績

	平成27年度		平成26年度	
	学部（新規採用件数）	大学院（新規採用件数）	学部（新規採用件数）	大学院（新規採用件数）
総件数	4	0	8	0

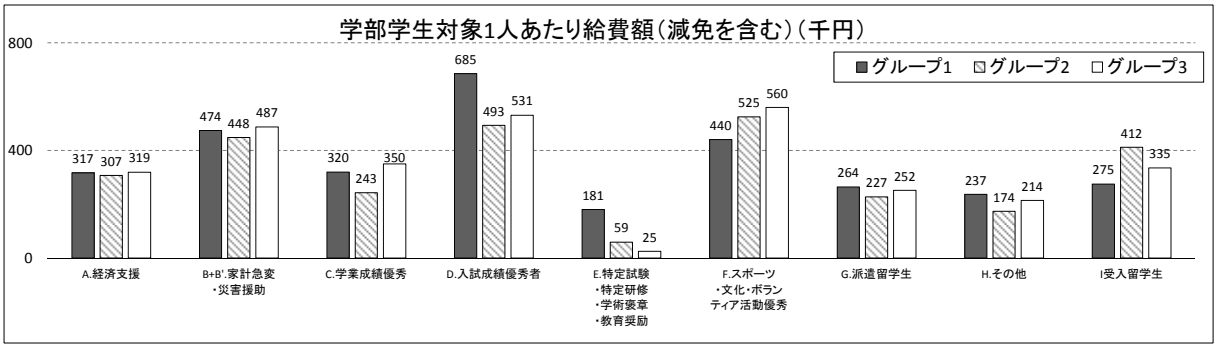
③奨学生総件数（新規及び継続合計）

	平成27年度		平成26年度	
制度	学部	大学院	学部	大学院
第一種	11,492	328	10,928	355
第二種	25,260	73	26,995	90
計	36,752	401	37,923	445

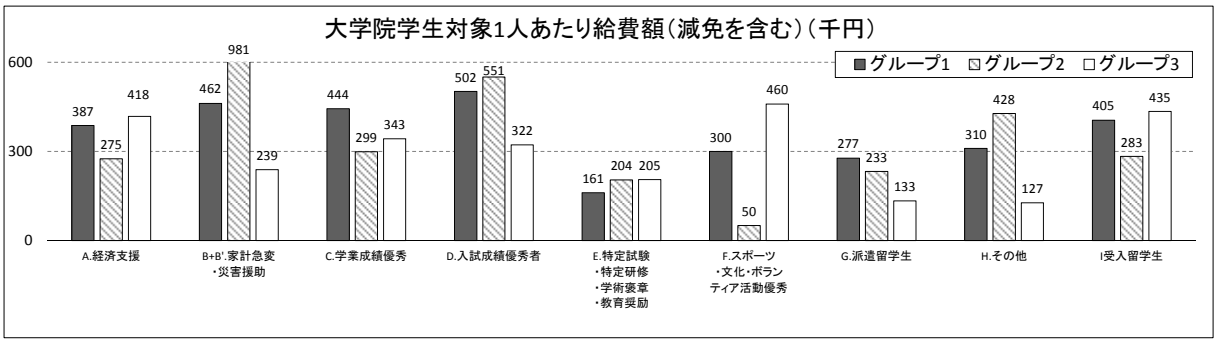
（３）学生1人あたり支給額のグループ比較（平成27年度学内奨学金等制度）

【給費（減免を含む）】グループ比較

学部



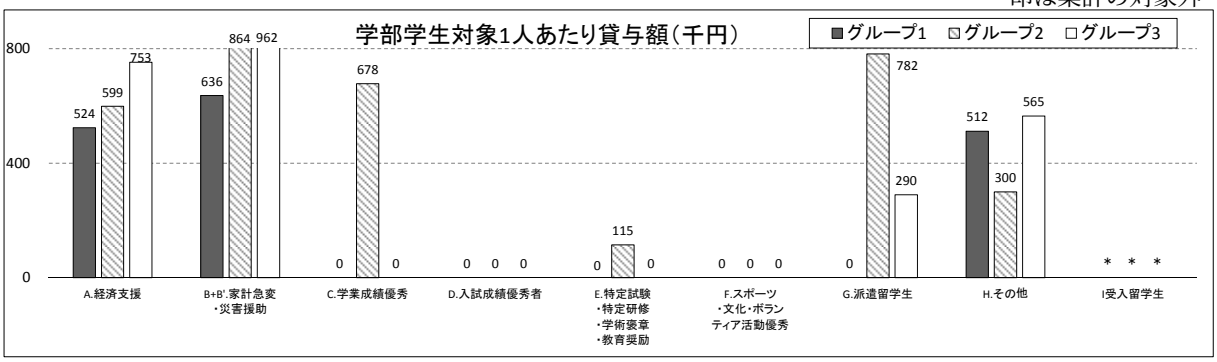
大学院



【貸与】グループ比較

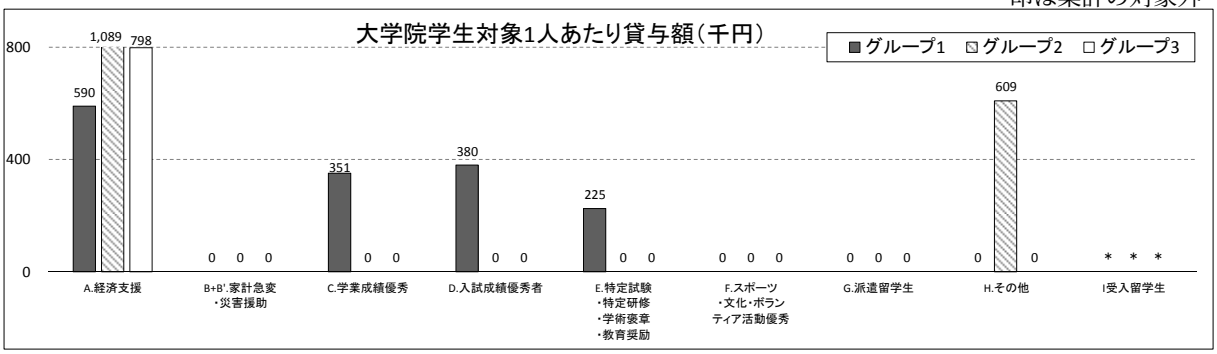
学部

*印は集計の対象外



大学院

*印は集計の対象外



（４）学内奨学金等支給実績推移表（平成23年度～平成27年度）

※全体集計のみ掲載。この推移表は、グループ別の推移表とともに、連盟ホームページの加盟大学専用ページ内「データライブラリー」に掲載しています。【Excel形式】

【学部学生】

（単位:人、千円）

学内奨学金等制度			区分	給費 平成23年度 ※( )内は減免額	給費 平成24年度 ※( )内は減免額	給費 平成25年度 ※( )内は減免額	給費 平成26年度 ※( )内は減免額	給費 平成27年度 ※( )内は減免額	貸与 平成23年度	貸与 平成24年度	貸与 平成25年度	貸与 平成26年度	貸与 平成27年度
学部学生	奨学型	A経済支援	人数	16,163	16,346	17,133	16,913	18,308	5,974	5,562	4,625	3,617	3,042
			金額	4,638,507	4,854,284	5,375,903	5,370,550	5,766,711	3,538,916	3,303,026	2,771,431	2,177,784	1,833,036
			1人あたり金額	287	297	314	318	315	592	594	599	602	603
		B+B'家計急変・災害援助 ※1	人数	14,434	9,130	5,392	4,273	3,549	140	122	92	58	41
			金額	6,693,946	3,921,267	2,338,508	1,927,642	1,672,191	78,321	83,450	50,168	32,502	31,149
			1人あたり金額	464	429	434	451	471	559	684	545	560	760
		B'うち東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応	人数	13,303	8,208	4,425	3,416	2,594	31	38	23	10	1
			金額	6,177,267	3,555,023	1,907,358	1,532,783	1,141,093	21,300	36,000	15,600	7,990	1,200
			1人あたり金額	464	433	431	449	440	687	947	678	799	1,200
	育英型	C学業成績優秀	人数	12,931	12,899	12,610	12,618	13,121	73	47	30	32	25
			金額	3,930,482	3,899,707	3,844,117	3,803,322	3,939,411	50,750	33,570	21,040	22,120	16,940
			1人あたり金額	304	302	305	301	300	695	714	701	691	678
		D入試成績優秀者	人数	5,290	5,296	5,670	5,784	5,742	0	0	0	0	0
			金額	2,988,177	2,943,418	3,025,391	3,053,191	3,159,947	0	0	0	0	0
			1人あたり金額	565	556	534	528	550	0	0	0	0	0
		E特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励	人数	2,585	2,412	2,374	3,263	3,035	56	42	39	40	2
			金額	272,565	261,444	283,667	382,205	282,598	87,852	70,638	68,250	69,248	230
			1人あたり金額	105	108	119	117	93	1,569	1,682	1,750	1,731	115
		Fスポーツ・文化・ボランティア活動優秀	人数	3,883	4,341	4,067	4,412	5,269	0	0	0	0	0
			金額	2,139,615	2,386,974	2,282,600	2,263,946	2,524,899	0	0	0	0	0
			1人あたり金額	551	550	561	513	479	0	0	0	0	0
		G派遣留学生	人数	5,422	6,094	6,397	6,733	6,893	51	43	38	56	26
			金額	1,393,767	1,507,069	1,625,287	2,028,986	1,753,983	26,090	23,700	19,450	28,700	12,950
			1人あたり金額	257	247	254	301	254	512	551	512	513	498
	その他	Hその他	人数	4,878	4,998	5,092	5,006	5,450	547	605	693	743	764
			金額	1,437,717	1,439,282	1,349,266	1,192,740	1,204,584	252,468	290,655	331,850	384,620	406,820
			1人あたり金額	295	288	265	238	221	462	480	479	518	532
	A～Hの小計		人数	65,586	61,516	58,735	59,002	61,367	6,841	6,421	5,517	4,546	3,900
			金額	23,494,776	21,213,445	20,124,739	20,022,582	20,304,324	4,034,397	3,805,039	3,262,189	2,714,974	2,301,125
			1人あたり金額	358	345	343	339	331	590	593	591	597	590
	I受入留学生		人数	17,025	18,162	17,082	16,549	16,646					
			金額	4,535,035	5,995,857	5,777,720	5,927,172	5,661,785					
			1人あたり金額	266	330	338	358	340					
	A～Iの合計		人数	82,611	79,678	75,817	75,551	78,013	6,841	6,421	5,517	4,546	3,900
			金額	28,029,811	27,209,302	25,902,459	25,949,754	25,966,109	4,034,397	3,805,039	3,262,189	2,714,974	2,301,125
			1人あたり金額	339	341	342	343	333	590	593	591	597	590

※1･･･学内奨学金等制度分類表のBとB'の合計回答数を記載しています。

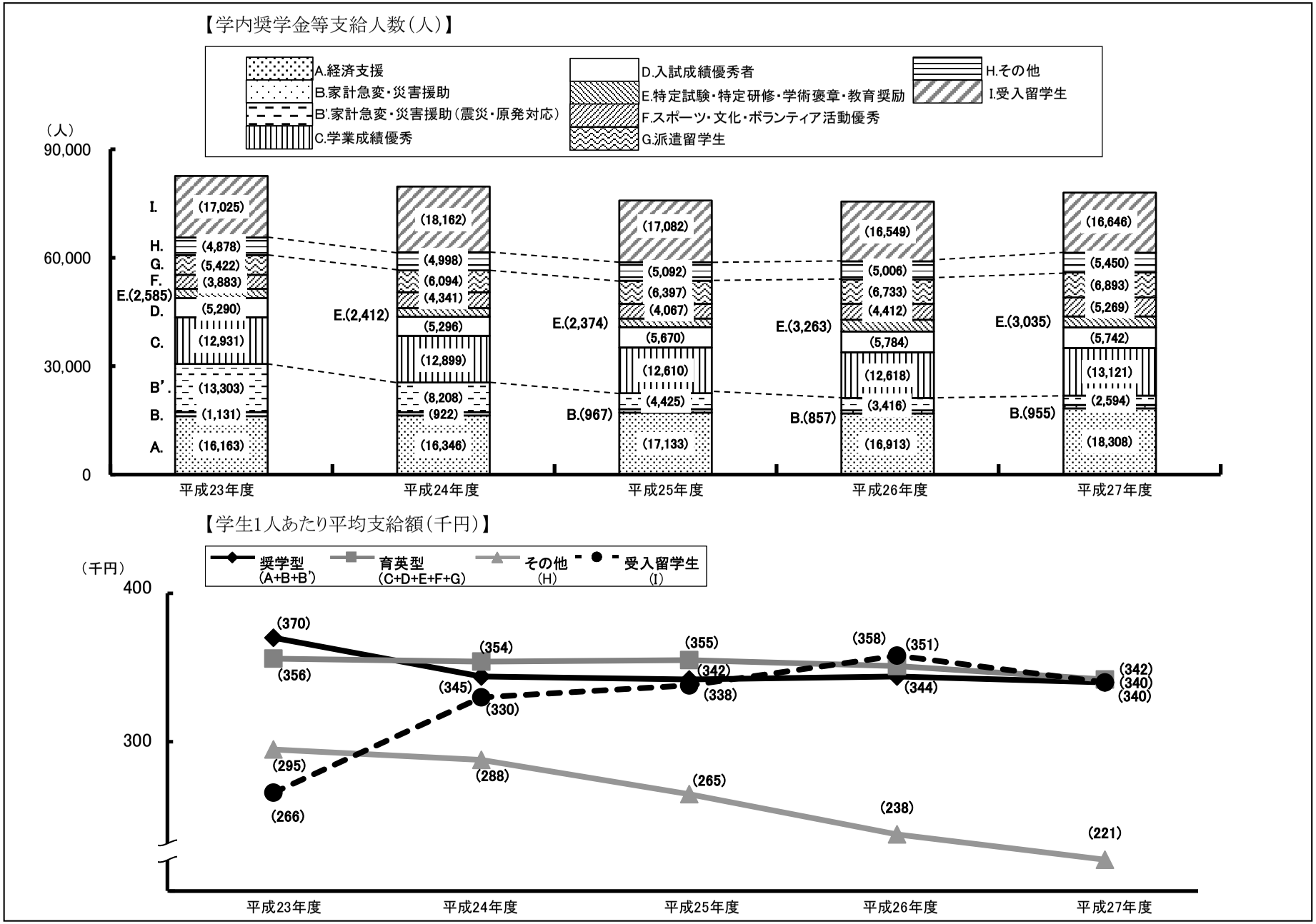
【大学院学生】

（単位:人、千円）

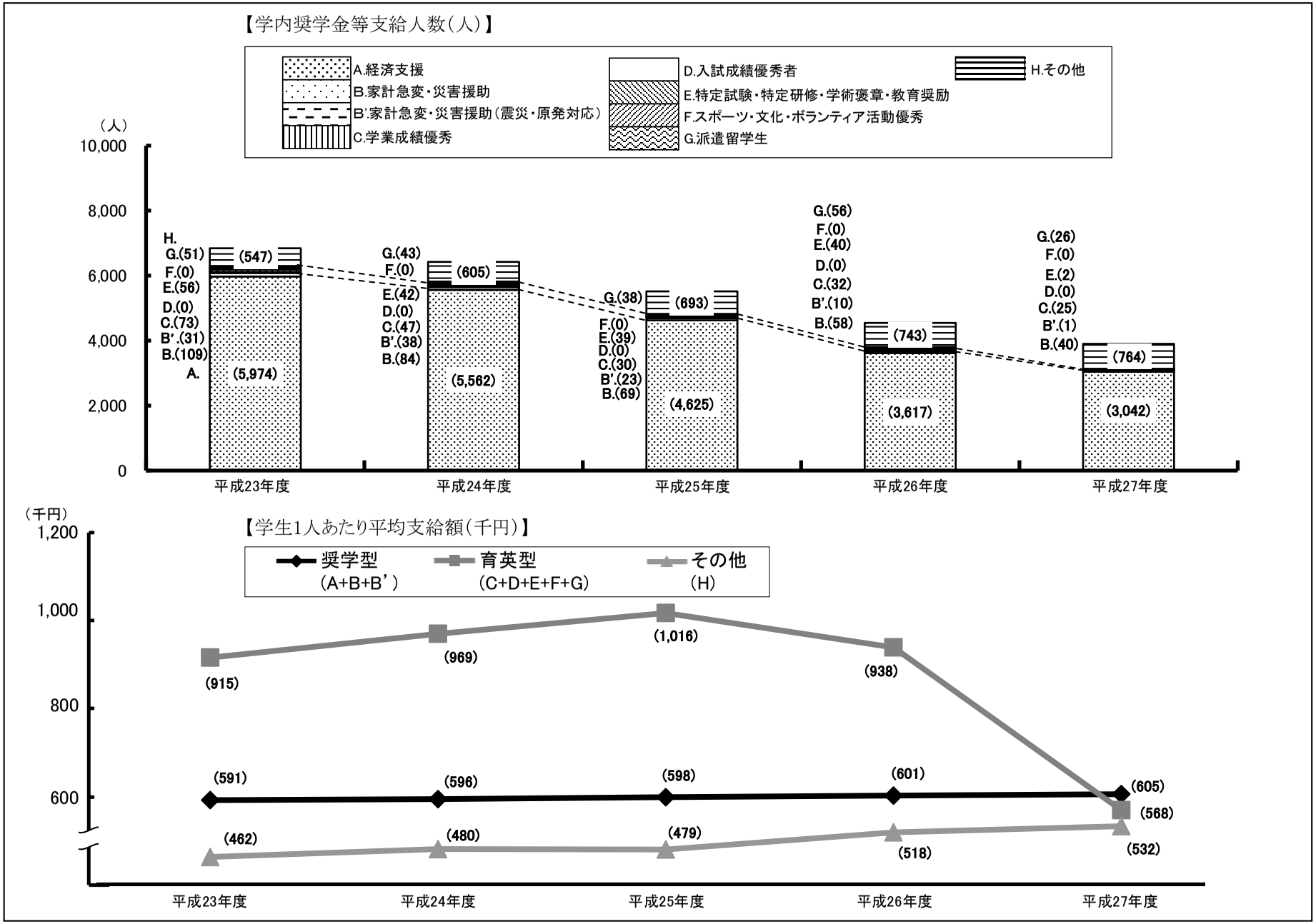
学内奨学金等制度			区分	給費 平成23年度 ※( )内は減免額	給費 平成24年度 ※( )内は減免額	給費 平成25年度 ※( )内は減免額	給費 平成26年度 ※( )内は減免額	給費 平成27年度 ※( )内は減免額	貸与 平成23年度	貸与 平成24年度	貸与 平成25年度	貸与 平成26年度	貸与 平成27年度
大学院学生	奨学型	A経済支援	人数	2,329	2,030	2,021	1,383	1,456	1,088	709	585	469	362
			金額	978,191	845,043	841,613	586,217	541,908	827,210	525,542	451,002	363,959	301,566
			1人あたり金額	420	416	416	424	372	760	741	771	776	833
		B+B'家計急変・災害援助 ※1	人数	428	263	175	164	112	2	29	4	0	0
			金額	199,461	135,408	88,729	80,040	59,042	1,478	17,637	2,941	0	0
			1人あたり金額	466	515	507	488	527	739	608	735	0	0
		B'うち東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応	人数	412	252	161	140	97	1	29	1	0	0
			金額	195,027	131,726	83,464	71,548	54,165	500	17,637	1,200	0	0
			1人あたり金額	473	523	518	511	558	500	608	1,200	0	0
	育英型	C学業成績優秀	人数	5,804	5,945	5,753	5,255	5,137	35	50	10	12	5
			金額	2,396,093	2,487,109	2,411,548	2,199,458	2,168,933	13,880	19,720	4,750	5,450	1,755
			1人あたり金額	413	418	419	419	422	397	394	475	454	351
		D入試成績優秀者	人数	2,188	1,780	2,222	2,127	2,217	0	0	14	14	7
			金額	1,144,061	854,511	1,085,746	1,057,590	1,115,652	0	0	5,320	5,320	2,660
			1人あたり金額	523	480	489	497	503	0	0	380	380	380
		E特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励	人数	605	1,479	1,392	608	682	3	4	3	3	3
			金額	119,219	157,091	150,965	111,892	113,675	675	900	675	675	675
			1人あたり金額	197	106	108	184	167	225	225	225	225	225
		Fスポーツ・文化・ボランティア活動優秀	人数	16	26	17	14	8	0	0	0	0	0
			金額	3,430	4,455	2,650	1,962	2,700	0	0	0	0	0
			1人あたり金額	214	171	156	140	338	0	0	0	0	0
		G派遣留学生	人数	184	64	90	79	120	1	1	0	0	0
			金額	31,884	16,354	22,356	19,511	32,644	160	160	0	0	0
			1人あたり金額	173	256	248	247	272	160	160	0	0	0
	その他	Hその他	人数	2,885	1,829	2,183	2,545	2,880	79	56	44	18	13
			金額	679,587	640,915	606,803	800,507	903,697	63,360	38,100	22,780	10,080	7,920
			1人あたり金額	236	350	278	315	314	802	680	518	560	609
	A～Hの小計		人数	14,439	13,416	13,853	12,175	12,612	1,208	849	660	516	390
			金額	5,551,926	5,140,886	5,210,410	4,857,177	4,938,251	906,763	602,059	487,468	385,484	314,576
			1人あたり金額	385	383	376	399	392	751	709	739	747	807
	I受入留学生		人数	5,945	5,962	5,916	6,047	6,007					
			金額	2,124,502	2,256,763	2,335,556	2,341,886	2,259,052					
			1人あたり金額	357	379	395	387	376					
	A～Iの合計		人数	20,384	19,378	19,769	18,222	18,619	1,208	849	660	516	390
			金額	7,676,428	7,397,649	7,545,966	7,199,063	7,197,303	906,763	602,059	487,468	385,484	314,576
			1人あたり金額	377	382	382	395	387	751	709	739	747	807

※1･･･学内奨学金等制度分類表のBとB'の合計回答数を記載しています。

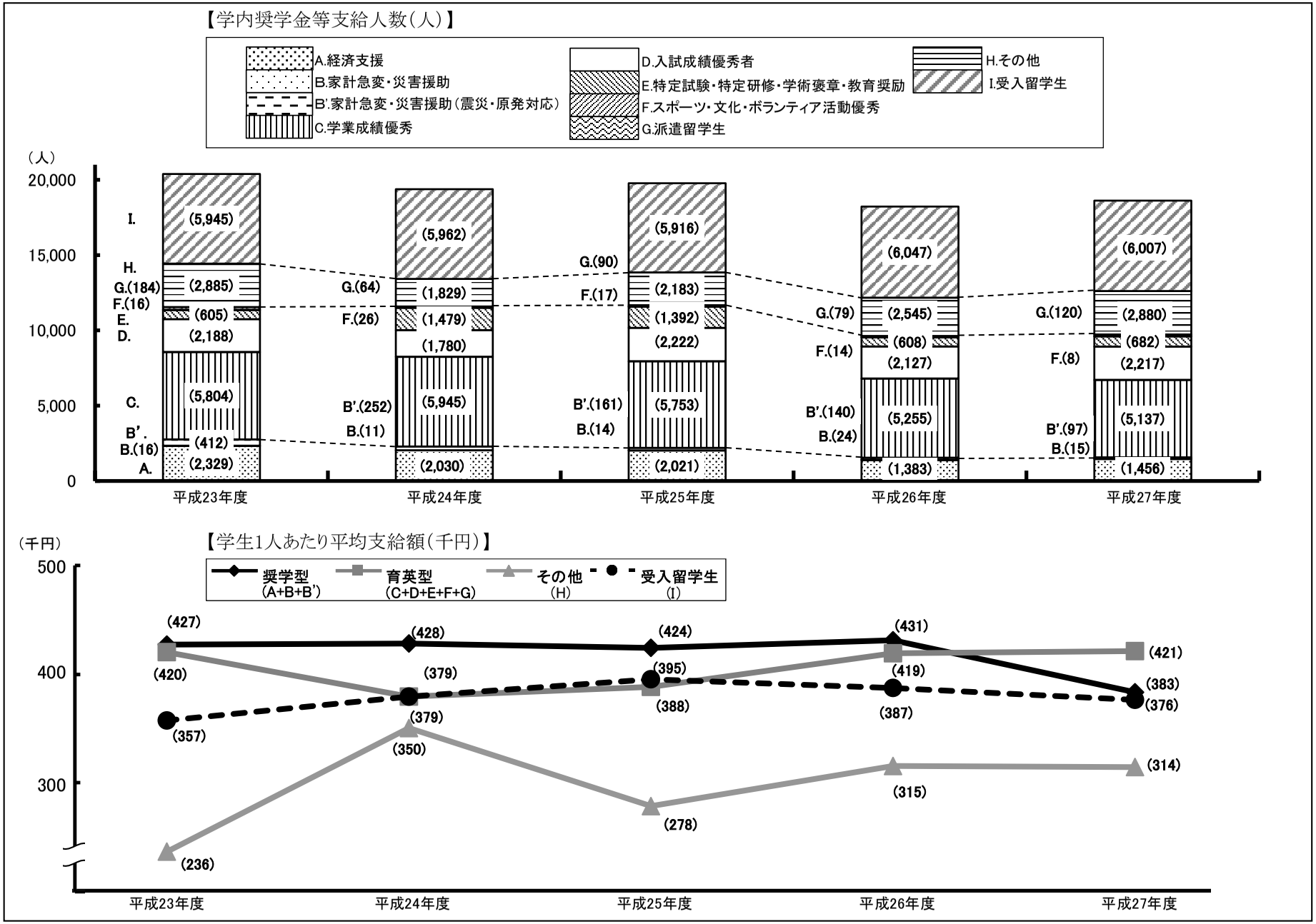
（５）①全体122大学【学部学生：給費】支給人数と1人あたり平均支給額の推移（平成27年度学内奨学金等制度）



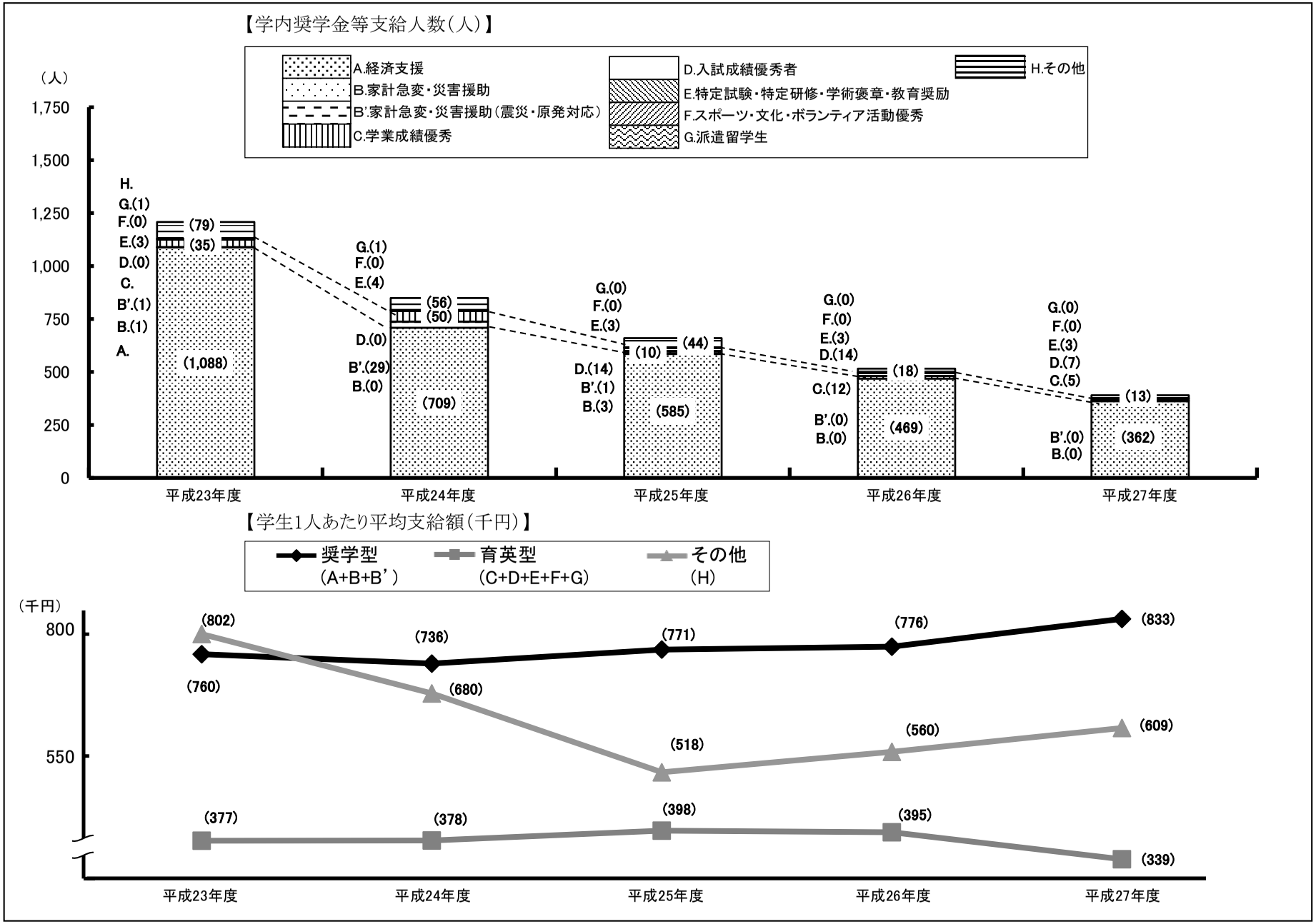
②全体122大学【学部学生：貸与】支給人数と1人あたり平均支給額の推移（平成27年度学内奨学金等制度）



③全体122大学【大学院学生：給費】支給人数と1人あたり平均支給額の推移（平成27年度学内奨学金等制度）



④全体122大学【大学院学生：貸与】支給人数と1人あたり平均支給額の推移（平成27年度学内奨学金等制度）



【付　録】

平成２８年度奨学金等調査（平成２７年度実績）実施要項

一般社団法人日本私立大学連盟
学　生　委　員　会

Ⅰ　調査実施の目的

この調査は、加盟大学における奨学金等制度の実態、日本学生支援機構の奨学金受給状況を把握し、加盟各大学の学生経済援助施策の企画・立案に資するとともに、当連盟の各種事業活動に役立てることを目的として実施します。ご協力をよろしくお願いします。

Ⅱ　調査内容

データ設問

【学内奨学金等制度に関する調査】

・各大学における学内奨学金等制度による奨学金等の平成２７年度の支給実績について調査するものです。なお、特待生制度を含む授業料等の減免制度も調査対象となります。

【日本学生支援機構奨学金に関する調査】

・各大学における平成２７年度日本学生支援機構奨学金新規採用実績及び日本学生支援機構奨学生総件数（新規及び継続合計）について調査するものです。

テーマ設問

・今年度はテーマ設問を実施しません。

Ⅲ　実施期間

平成２８年８月１９日（金）～９月２３日（金）

Ⅳ　問い合わせ

【この調査に関する問い合わせ】

一般社団法人日本私立大学連盟　教学支援担当（千葉、佐藤（諒）、相坂）
電　話：03－3262－3603（直通）　　メール：kyogaku@shidairen.or.jp

【調査回答用ＨＰ（ログイン後）の動作に関する問い合わせ】

株式会社ＷＡＶＥ（企画室：櫻井）
電　話：03－6226－6151　　メール：shogaku@waveltd.co.jp

［目　　次］

回答方法 2
調査結果の公表について 2
データ設問の記入要項 3
この調査における用語の定義 4
調査票入力項目の説明 5
　Ⅰ　学内奨学金等制度に関する調査 5
　Ⅱ　日本学生支援機構奨学金に関する調査 9

［回答方法］

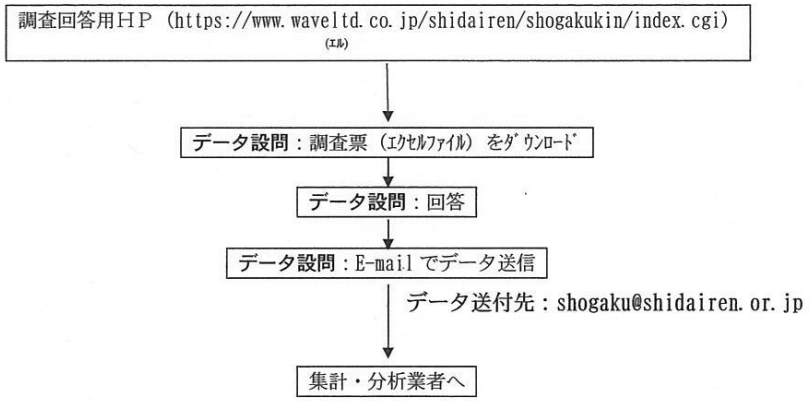
調査は、下記 URL にアクセスの上、各大学用回答エクセルファイルをダウンロードしてご回答いただきます。

https://www.waveltd.co.jp/shidairen/shogakukin/index.cgi

【留意点】

・エクセルファイルのダウンロードは、８月１９日（金）から可能となります。
・１大学１回答のみ有効となります。
・奨学金部門責任者あるいはそれに準ずる方がご回答ください。
・ご回答に際しては、大学ごとのＩＤ並びにパスワードが必要となります。貴大学のＩＤ並びにパスワードは、会員代表者宛に通知しております。

【回答イメージ】



［調査結果の公表について］

調査結果は、加盟 122 大学の全体集計等を「平成２８年度奨学金等分科会報告書」にとりまとめ、連盟 web サイトで公表します。

基礎データである個別大学のデータは、加盟大学間での情報共有および各大学での制度運用の参考にしていただくことを目的として、連盟 web サイト「データライブラリー」で、加盟大学教職員の皆様にのみ公表します。本連盟が個別大学の数値を加盟大学以外に公表することはありません。（過去の調査結果も「データライブラリー」に掲載しています。ただし、「データライブラリー」へアクセスするには、予め利用申請が必要です。）

[データ設問の記入要項]

各調査票の記入方法、回答にあたってのお願いなどをまとめていますので、回答前にご一読いただき、その上で各調査票にご回答ください。

【各調査票－共通事項】

1．調査票は下記URLよりダウンロードしてください。

https://www.waveltd.co.jp/shidairen/shogakukin/index.cgi
(エル)

※ダウンロードに際しては、大学ごとのＩＤ並びにパスワードが必要となります。貴大学のＩＤ並びにパスワードは、会員代表者宛に通知しております。

2．ダウンロードした調査票（エクセルファイル）には５種類のシートが入っています。

【エクセルファイル内のシート】

・平成２８年度奨学金等調査 事務連絡者名簿
・Ⅰ①学内奨学金等制度（学部学生）
・Ⅰ②学内奨学金等制度（大学院学生）
・Ⅰ③学内給費奨学金等制度（受入れ留学生）
・Ⅱ日本学生支援機構奨学金に関する調査

※前回（平成２７年度）調査にご回答いただいた大学様へ
エクセルファイル内のシートには平成２７年度調査のデータ（平成２６年度実績）が入力されていますので、本年度（平成２７年度実績）に修正してください。

※今回初めてご回答いただく大学様へ
平成２７年度調査のデータ（平成２６年度実績）がありませんので、本年度（平成２７年度実績）に新たに入力してください。

3．入力終了後、保存の上、下記メールアドレスまで添付送信してください。なお、データを保存の際、ファイル名はダウンロードした際のファイル名[28shogakukin_dataXXX(3桁の数字).xls]とし、変更をしないでください。

データ送信先：shogaku@shidairen.or.jp

4．金額を入力する回答欄には、「千円単位」で入力してください（たとえば、150,500円は百円の位を切り捨てて「150」[千円]となります）。

5．予め用意してある調査票の行数で回答が収まらない場合には、エクセルの「編集」メニューから「シートのコピー」をして、シートを複数枚に分けてご回答ください。

6．「平成２８年度事務連絡者名簿」には、すべての項目につきまして、必ず入力してください。（ご回答内容について、問い合わせさせていただくことがあります）。

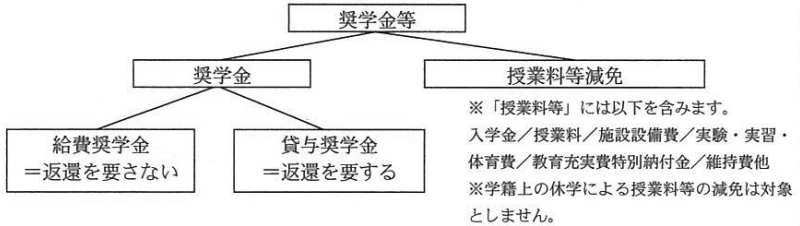
[この調査における用語の定義]

【学内奨学金等制度の定義】

学内奨学金等とは、学校法人の会計を通して、正規学生に給費あるいは貸与される奨学金のほか、授業料等の減免を含みます。

1．奨学金の原資は、奨学基金の運用により生ずる収入であるかどうかを問いません（いわゆる経常費収入を原資とするものを含みます）。
2．学内奨学金には、篤志家が学校法人に指定寄付を行った基金を原資とするいわゆる「冠」奨学金を含みます。その基金を永続的に維持するかどうかは問いません。
3．校友会等や教育後援会等からの寄付金収入を原資とする奨学金も含みます。
4．教育ローン等で原資が学校法人以外の金融機関等であるものは含みません。
5．教育ローンの利子補給を奨学金として経常費等で行った場合は、利子部分のみを学内奨学金としてください。
6．一時預り金等、学校法人の会計を通るものでも、それが真に一時的・名目的なものであってすぐに奨学生に支払うものである場合には、含みません（例えば財団などの奨学金で一旦大学が収納して、改めて奨学生に支払うケースがこれに該当します）。
7．正規学生を調査対象とします。別科生、科目等履修生については調査の対象には含みません。

【給費（給付・給与）奨学金、貸与（貸費）奨学金、授業料等減免の定義】



例）授業料が100万円の場合
・授業料100万円が納入された後、50万円を給付する　⇒　給費奨学金に該当
・授業料100万円が納入された後、50万円を貸し付ける　⇒　貸与奨学金に該当
・授業料等を免除もしくは予め減額された金額を納入する場合　⇒　授業料等減免に該当

【対象となる奨学基金の定義】

この調査では、第３号基本金引当資産のうち、寄付者の意思又は学校法人独自で設定した奨学基金が対象となります。

基本金とは、「学校法人が、その諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして、その帰属収入のうちから組み入れた金額」をいいます（学校法人会計基準第29条）。

その基本金は、第１号基本金から第４号基本金まであり、第３号基本金は、（奨学基金、研究基金、国際交流）「基金として継続的に保持し、かつ、運用する金銭その他の資産の額」に相当する金額を組み入れるものとされています（同基準第30条第１項第３号）。

第３号基本金の対象となる資産には、元本を継続的に保持運用することにより生じる果実を教育研究活動に使用するために、寄付者の意思又は学校法人独自で設定した奨学基金、研究基金、海外交流基金等が該当し、これらが第３号基本金引当資産となります（第３号基本金引当資産は、通常「○○特定資産」と表示されます）。

[調査票入力項目の説明]

Ⅰ　学内奨学金等制度に関する調査

●この調査は、貴大学における学内奨学金等制度による奨学金等の平成２７年度の支給実績について調査するものです。なお、特待生制度を含む授業料減免制度、学費免除制度も調査対象となります。

１．「①学内奨学金等制度（学部学生）－平成２７年度実績－」及び「②学内奨学金制度（大学院学生）－平成２７年度実績－」について

（１）「名称」

当該奨学金等制度の名称（正式名称がない場合には、学内で学生に周知している名称）を入力してください。

※１　当該奨学金等制度が同一の名称で給費・貸与の両方を含んでいるときには、「○○奨学金（給費）」、「○○奨学金（貸与）」として、分けて入力してください。（【記入例１】参照）

【記入例１】

Ⅰ 学内奨学金等制度に関する調査

① 学内奨学金等制度(学部学生)－平成27年度実績－

大学名	

（金額単位：千円）

	学内奨学金等制度					平成27年度支給実績					
	名　称	継続状況	分類（A～H）	基金の有無	支給期間（給費・貸与）	給　費		貸　与		減　免	
						人数	年間給費額	人数	年間貸与額	人数	年間減免額
1	○○大学奨学金(給費)	継続	A	○	1年間	100	80,000千円				
2	○○大学奨学金(貸与)	継続	A	×	1年間			100	7,000千円		
3	○○大学学業奨励奨学金	新設	C	×	1年間					10	9,600千円
4											
5											

※２　大学院学生に対する当該奨学金等制度において、支給対象となる課程が二つ以上あるときには、同一の名称で支給対象となる課程ごとに分けて入力してください。（【記入例２】参照）

【記入例２】

Ⅰ 学内奨学金等制度に関する調査

② 学内奨学金等制度(大学院学生)－平成27年度実績－

大学名	

（金額単位：千円）

	学内奨学金等制度						平成27年度支給実績					
	名　称	継続状況	支給対象（給費・貸与）	分類（A～H）	基金の有無	支給期間（給費・貸与）	給　費		貸　与		減　免	
							人数	年間給費額	人数	年間貸与額	人数	年間減免額
1	大学院給付奨学金	継続	法科大学院	C	○	2年間または3年間					5	5,000千円
2	大学院給付奨学金	新設	専門職大学院(法科大学院を除く)	C	○	2年間					5	5,000千円
3	大学院給付奨学金	継続	修士課程(専門職大学院を除く)	C	○	2年間	5	3,000千円				
4	大学院給付奨学金	継続	博士後期課程	C	○	3年間	5	3,000千円				
5	大学院給付奨学金	継続	博士(医・歯・薬・獣医)課程	C	○	3年間	5	3,000千円				
6												
7												

（２）「継続状況」

当該奨学金等制度について「継続」「新設」いずれかを、プルダウンメニューより選択してください。

（３）「②学内奨学金等制度（大学院学生）－平成２７年度実績－」調査票の「支給対象（給費・貸与）」

当該奨学金等制度の支給対象となる課程を「修士課程（専門職大学院を除く）」「専門職大学院（法科大学院を除く）」「法科大学院」「博士後期課程」「博士（医･歯･薬･獣医）課程」の中から、プルダウンメニューより選択してください。

※　なお、博士前期課程は「修士課程（専門職大学院を除く）」を選択してください。

（４）「分類（A～H）」

下表の**[学内奨学金等制度分類表（学部学生・大学院学生）]**から、A～Hのうち一つを選び、該当する分類のアルファベットをプルダウンメニューより選択してください。

※　当該奨学金等制度において分類が二つ以上該当するときは、同一の名称で分類ごとに分けて入力し、切り分けられない場合のみ、「H（その他の奨学金）」を選択してください。

[学内奨学金等制度分類表（学部学生・大学院学生）]（※拡大版は、11頁の【別表１】を参照ください。）

学内奨学金等制度分類表（学部学生・大学院学生）　【別表1】

区分		分類	定義	補足
奨学型	A	経済支援のための奨学金等	経済的理由により修学困難な学生を対象とする奨学金等(もっぱら学費に充てることを前提にしたものであるが、教育ローンにかかる利子を補助するものや入学時貸与奨学金、家賃補助等を含む)	奨学生の選考にあたり、経済的要因を学業成績に優先して選考する奨学金
	B	家計急変や災害援助等のための奨学金等	家計支持者の失職・死亡等による家計急変や、火災・風水害・地震などの自然災害により修学困難になった学生を対象とする奨学金等	家計急変や災害等を主たる事由として奨学生を選考する奨学金等
	B'	家計急変や災害援助等のための奨学金等【うち東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応】	分類Bのうち、平成23年3月に発生した東日本大震災および福島第一原子力発電所事故により修学困難になった学生を対象とする奨学金等(校友会等や教育後援会等からの寄付金収入等を原資とする被災学生への見舞金を含む)	※上記「B」には含めず「B'」として回答ください。
育英型	C	学業成績優秀者を対象とした奨学金等	学業成績が特に優れた学生を対象とする奨学金等	奨学生の選考にあたり、学業成績を経済的要因に優先して選考する奨学金等
	D	入試成績の優秀者を対象とした奨学金等	各種入学試験の合格者の中で、特に優れた成績を修めた学生を対象とする奨学金等	奨学生の選考にあたり、入学試験成績を他の要件に優先して選考する奨学金等
	E	特定の試験・研修の受験・受講者を対象とする奨学金や、学術奨賞・教育研究奨励を目的とする奨学金等	大学が指定・認定する国家試験・研修等への受験者・受講者、当該試験の合格者、または大学内外において研究成果を認められた者に対して、その活動を支援するための奨学金等	特定試験の受験を条件とする奨学金、または学業面で特に優れた成果をあげ学内外で表彰等を受けたことを選考の要件とする奨学金等
	F	スポーツ・文化・ボランティア活動の優秀者を対象とした奨学金等	大学内外において、スポーツ・文化・ボランティア活動等の分野で顕著な成果をあげ、または貢献をした学生を対象とする奨学金等	スポーツ、文化、ボランティア活動等において顕著な成果をあげ、または貢献したことを、選考条件とする奨学金等
	G	派遣留学生に関する奨学金等	海外の大学に交換留学生等として派遣される学生を対象とする奨学金等(当該留学において取得した単位が認定されるものに限る)	留学生として派遣されることを要件とする奨学金等
その他	H	その他の奨学金等	上記区分の「奨学型」と「育英型」のどちらにも該当しない奨学金等	(1)一つの制度に奨学と育英両方の基準があり、その基準別に対象学生を人選し、奨学金を支給する場合は、同一の名称で奨学型の分類と育英型の分類とに分けて回答してください。 (2)1人の学生に支給する奨学金で、奨学型と育英型両方の要因が含まれる場合は、支給事由の強い方の区分からA～Gいずれかの分類を選択してください。

【注】
1. 家計急変や災害援助等のための奨学金等のうち、東日本大震災および福島第一原子力発電所事故への対応については、「B」には含めず「B'」として回答ください。
2. 分類欄にある「奨学金等」には、奨学金および授業料等減免を含みます。
3. 学生本人等の申請の必要がなく、かつ選考・審査等も行われないものについては除外する。
（例：留年した学生に対して一律支給等するもの。当該大学または附属高校等からの進学者に対して一律支給・授業料等減免するもの等）
4. 奨学金や減免制度といった名称、支給業務の取扱部署、支給根拠規程等にかかわらず、表彰制度等による報奨金並びに商品券や図書券のように給付する金額が明確なものは奨学金として取り扱う(賞状や記念品等のように、明確な金額が確定しないものは除く)。

（５）「基金の有無」

当該奨学金等の原資の全部あるいは一部が、奨学基金（第３号基本金引当資産）の果実である場合は「○」、そうでない場合には「×」をプルダウンメニューより選択してください。

（６）「支給期間（給費・貸与）」

当該奨学金等制度によって給費・貸与される期間（減免の場合は減免期間）を入力してください。たとえば「○年間」「最短修業年限」「２年間または３年間」などを入力してください。

※　各種奨励賞のような性格で奨励金として一時金を支給する制度等については、「１回」と入力してください。

（７）「平成２７年度支給実績」

当該奨学金等制度が給費制度であれば「平成２７年度支給実績」の「給費」欄の「人数」及び「年間給費額」に、貸与制度であれば「貸与」欄の「人数」及び「年間貸与額」に、減免制度であれば「減免」欄の「人数」及び「年間減免額」に平成２７年度実績を入力してください。

※１　制度は存在するが、平成２７年度に支給実績がない場合は「学内奨学金制度」の各欄に入力の上、当該奨学金等制度が給費制度であれば「給費」、貸与制度であれば「貸与」、減免制度であれば「減免」の各欄に「０」と入力してください。

※２　「平成２７年度支給実績」の「年間給費額」、「年間貸与額」、「年間減免額」の金額は、平成２７年度（平成２７年４月から平成２８年３月）に支払った「人数」全員分の実支給総額（平成２７年度決算額、単位：千円）を入力してください（予算額ではありません）。

（８）「分類Ｂ´（家計急変や災害援助等のための奨学金【うち東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応】）の記録」

平成２３年３月の東日本大震災および福島第一原子力発電所事故への対応記録として、「被災状況」、「奨学金等支給金額の割合」、「提出資料」、「添付資料」の各項目についても可能な限り記入してください（「分類Ｂ´」の制度がある場合のみ記入してください）。

※　記入内容は、13頁の調査票記入例を参照ください。

２．「③学内給費奨学金等制度（受入れ留学生）－平成２７年度実績－」について

この調査では、受入れ留学生に対する給費奨学金及び授業料等減免を調査対象とし、貸与奨学金については調査の対象外とします。

（１）「名称」

当該奨学金等制度の名称（正式名称がない場合には、学内で受入れ留学生に周知している名称）を入力してください。

※　「名称」欄には、当該奨学金等制度において学部学生、大学院学生の両方が支給対象になる場合は、同一の名称を支給対象ごとに分けて入力してください。

【記入例】

Ⅰ 学内奨学金等制度に関する調査

③ 学内給費奨学金等制度（受入れ留学生）－平成27年度実績－　　大学名

（金額単位：千円）

	学内奨学金等制度						平成27年度支給実績			
	名　称	継続状況	支給対象	分類（Ⅰ）	基金の有無	支給期間	給　費		減　免	
							人数	年間給費額	人数	年間減免額
1	国際交流奨学金	継続	学部学生	Ⅰ	○	2年間	2	1,200千円		
2	国際交流奨学金	継続	大学院学生	Ⅰ	○	2年間	2	1,200千円		
3	○○大学私費留学生奨学金	新設	学部学生	Ⅰ	×	1年間			60	12,000千円
4	○○大学私費留学生奨学金	新設	大学院学生	Ⅰ	×	1年間			12	1,800千円
5										
6										

（２）「継続状況」

当該奨学金等制度について「継続」「新設」いずれかをプルダウンメニューより選択してください。

（３）「支給対象」

当該奨学金等制度の支給対象が学部学生の場合は「学部学生」、大学院学生の場合は「大学院学生」をプルダウンメニューより選択してください。

（４）「分類（Ⅰ）」

分類Ⅰをプルダウンメニューより選択してください。

[学内奨学金等制度分類表（受入れ留学生）]　（※拡大版は、12頁の【別表２】を参照ください。）

学内奨学金等制度分類表（受入れ留学生）　【別表2】

分類		定義	補足
Ⅰ	受入れ留学生に関する奨学金等	受入れ留学生を対象とする奨学金等（入学金免除や奨励金、家賃補助、授業料減免等を含む）	

【注】
1．分類欄にある「奨学金等」には、奨学金および授業料等減免を含みます。
2．学生本人等の申請の必要がなく、かつ選考・審査等も行われないものについては除外する。
（例：留年した学生に対して一律支給等するもの。当該大学または附属高校等からの進学者に対して一律支給・授業料等減免するもの等）
3．賞状や記念品などのように、明確な金額が確定しないものは除外する。商品券や図書券のように、給付する金額が明確なものは、奨学金として取り扱う。

（５）「基金の有無」

当該奨学金等の原資の全部あるいは一部が、奨学基金（第３号基本金引当資産）の果実である場合は「○」、そうでない場合には「×」をプルダウンメニューより選択してください。

（６）「支給期間」

当該奨学金等制度によって給費される期間（減免の場合は減免期間）を入力してください。たとえば、「○年間」「最短修業年限」「２年間または３年間」などを入力してください。

※　各種奨励賞のような性格で奨励金として一時金を支給する制度等については、「１回」と入力してください。

（７）「平成２７年度支給実績」

当該奨学金等制度が給費制度であれば「平成２７年度支給実績」の「給費」欄の「人数」及び「年間給費額」に、減免制度であれば「減免」欄の「人数」及び「年間減免額」に平成２７年度実績を入力してください。

※１　制度は存在するが、平成２７年度に支給実績がない場合は「学内奨学金等制度」の各欄に入力の上、当該奨学金等制度が給費制度であれば「給費」、減免制度であれば「減免」の各欄に「０」と入力してください。

※２　「平成２７年度支給実績」の「年間給費額」、「年間減免額」の金額は、平成２７年度（平成２７年４月から平成２８年３月）に支払った「人数」全員の実支給総額（平成２７年度決算額、単位：千円）を入力してください（予算額ではありません）。

Ⅱ　日本学生支援機構奨学金に関する調査

この調査は、貴大学における平成２７年度日本学生支援機構奨学金新規採用実績及び日本学生支援機構奨学生総件数（新規及び継続合計）について調査するものです。

１．「①平成２７年度新規採用実績」について

[学部]

（１）第一種「定期（予約採用）」、第二種「定期（予約採用）」
　新規採用件数を外数で入力してください。

（２）第一種「定期（在学採用）」、第二種「定期（在学採用）」　※追加・臨時採用含む
　新規採用件数を入力してください。なお、第一種、第二種併用の場合は、それぞれの件数に含めてください。

（３）第一種「定期外（緊急採用）」、第二種「定期外（応急採用）」
　新規採用件数を入力してください。

（４）「（入学時特別増額）」
　第一種、第二種の新規採用件数のうち、入学時特別増額貸与奨学金制度の増額採用となった件数を合算して入力してください。

（５）「小計①」「小計②」「総件数（①+②）」
　入力の必要はありません。

[大学院]

（１）第一種「定期」、第二種「定期」　※追加・臨時採用含む
　「定期（予約採用）」新規採用件数と「定期（在学採用）」新規採用件数を合算して課程別に入力してください。なお、博士前期課程は「修士課程（専門職大学院を除く）」欄に入力してください。また、第一種、第二種併用の場合は、それぞれの件数に含めてください。

（２）第一種「定期外（緊急採用）」、第二種「定期外（応急採用）」
　新規採用件数を課程別に入力してください。

（３）「（入学時特別増額）」
　第一種、第二種の新規採用件数のうち、入学時特別増額貸与奨学金制度の増額採用となった件数を課程別に合算して、入力してください。

（４）「小計①」「小計②」「総件数（①+②）」「合計」
　入力の必要はありません。

※［学部・大学院共通］
　平成２５年度調査までは、臨時採用を「定期外」としてご回答をお願いしておりましたが、より大学の現状に即した回答を得るために、平成２７年度から「定期」としてご回答いただくことを分科会で決定いたしましたので、ご理解ご協力をたまわりますようよろしくお願いします。

２．「②平成２７年度『第二種奨学金（短期留学）』新規採用実績」について

（１）「計」
　平成２７年度の「第二種奨学金（短期留学）」の新規採用総件数を入力してください。

※　国内の大学等在学中に、外国の短期大学・大学・大学院に留学をするために奨学金を希望する人を対象とした「第二種奨学金（短期留学）」です。
　国内の大学・高校を卒業後、諸外国の大学・大学院へ学位取得を目的とする留学のための奨学金を希望する人を対象とした「第二種奨学金（海外）」ではありません。

３．「③奨学生総件数（新規及び継続合計）（平成２８年３月１日現在）」について

（１）「学部」の「総件数」
　第一種、第二種ともに、平成２８年３月１日現在在学の奨学生総件数を入力してください。なお、第一種、第二種併用の場合は、それぞれの件数に含めてください。

（２）「大学院（課程別総件数）」
　第一種、第二種ともに、平成２８年３月１日現在在学の奨学生総件数を課程別に入力してください。なお、博士前期課程は「修士課程（専門職大学院を除く）」欄に入力してください。また、第一種、第二種併用の場合は、それぞれの件数に含めてください。

（３）「計」及び「合計」
　入力の必要はありません。

学内奨学金等制度分類表（学部学生・大学院学生）　【別表1】

区分	分類		定義	補足
奨学型	A	経済支援のための奨学金等	経済的理由により修学困難な学生を対象とする奨学金等（もっぱら学費に充てることを前提にしたものであるが、教育ローンにかかる利子を補助するものや入学時貸与奨学金、家賃補助等を含む）	奨学生の選考にあたり、経済的要因を学業成績に優先して選考する奨学金
	B	家計急変や災害援助等のための奨学金等	家計支持者の失職・死亡等による家計急変や、火災・風水害・地震などの自然災害により修学困難になった学生を対象とする奨学金等	家計急変や災害等を主たる事由として奨学生を選考する奨学金等
	B'	家計急変や災害援助等のための奨学金等【うち東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応】	分類Bのうち、平成23年3月に発生した東日本大震災および福島第一原子力発電所事故により修学困難になった学生を対象とする奨学金等（校友会等や教育後援会等からの寄付金収入等を原資とする被災学生への見舞金を含む）	※上記「B」には含めず「B´」として回答ください。
育英型	C	学業成績優秀者を対象とした奨学金等	学業成績が特に優れた学生を対象とする奨学金等	奨学生の選考にあたり、学業成績を経済的要因に優先して選考する奨学金等
	D	入試成績の優秀者を対象とした奨学金等	各種入学試験の合格者の中で、特に優れた成績を修めた学生を対象とする奨学金等	奨学生の選考にあたり、入学試験成績を他の要件に優先して選考する奨学金等
	E	特定の試験・研修の受験・受講者を対象とする奨学金や、学術褒賞・教育研究奨励を目的とする奨学金等	大学が指定・認定する国家試験・研修等への受験者・受講者、当該試験の合格者、または大学内外において研究成果を認められた者に対して、その活動を支援するための奨学金等	特定試験の受験を条件とする奨学金、または学業面で特に優れた成果をあげ学内外で表彰等を受けたことを選考の要件とする奨学金等
	F	スポーツ・文化・ボランティア活動の優秀者を対象とした奨学金等	大学内外において、スポーツ・文化・ボランティア活動等の分野で顕著な成果をあげ、または貢献をした学生を対象とする奨学金等	スポーツ、文化、ボランティア活動等において顕著な成果をあげ、または貢献したことを、選考条件とする奨学金等
	G	派遣留学生に関する奨学金等	海外の大学に交換留学生等として派遣される学生を対象とする奨学金等（当該留学において取得した単位が認定されるものに限る）	留学生として派遣されることを要件とする奨学金等
その他	H	その他の奨学金等	上記区分の「奨学型」と「育英型」のどちらにも該当しない奨学金等	（1）一つの制度に奨学と育英両方の基準があり、その基準別に対象学生を人選し、奨学金を支給する場合は、同一の名称で奨学型の分類と育英型の分類とに分けて回答してください。 （2）1人の学生に支給する奨学金で、奨学型と育英型両方の要因が含まれる場合は、支給事由の強い方の区分からA～Gいずれかの分類を選択してください。

【注】
1. 家計急変や災害援助等のための奨学金等のうち、東日本大震災および福島第一原子力発電所事故への対応については、「B」には含めず「B´」として回答ください。
2. 分類欄にある「奨学金等」には、奨学金および授業料等減免を含みます。
3. 学生本人等の申請の必要がなく、かつ選考・審査等も行われないものについては除外する。
（例：留年した学生に対して一律支給等するもの。当該大学または附属高校等からの進学者に対して一律支給・授業料等減免するもの等）
4. 奨学金や減免制度といった名称、支給業務の取扱部署、支給根拠規程等にかかわらず、表彰制度等による報奨金並びに商品券や図書券のように給費する金額が明確なものは奨学金として取り扱う（賞状や記念品等のように、明確な金額が確定しないものは除く）。

学内奨学金等制度分類表（受入れ留学生）　【別表2】

分類		定義	補足
I	受入れ留学生に関する奨学金等	受入れ留学生を対象とする奨学金等（入学金免除や奨励金、家賃補助、授業料減免等を含む）	

【注】
1. 分類欄にある「奨学金等」には、奨学金および授業料等減免を含みます。
2. 学生本人等の申請の必要がなく、かつ選考・審査等も行われないものについては除外する。
（例：留年した学生に対して一律支給等するもの。当該大学または附属高校等からの進学者に対して一律支給・授業料等減免するもの等）
3. 賞状や記念品などのように、明確な金額が確定しないものは除外する。商品券や図書券のように、給費する金額が明確なものは、奨学金として取り扱う。

調査票記入例

Ⅰ 学内奨学金等制度に関する調査

① 学内奨学金等制度（学部学生）－平成27年度実績－

大学名	

（金額単位：千円）

申請時の必要書類

選考過程で求める場合があるその他の書類

	学内奨学金等制度					平成27年度支給実績						分類B'の記録（家計急変や災害援助等のための奨学金[うち東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応]）			
	名　称	継続状況	分類（A～H）	基金の有無	支給期間（給費・貸与）	給　費		貸　与		減　免		被災状況	奨学金等給付金額の割合	提出資料	添付書類
						人数	年間給費額	人数	年間貸与額	人数	年間減免額				
1	○○大学奨学金(給費)	継続	A	○	1年間	100	80,000千円								
2	○○大学奨学金(貸与)	継続	A	×	1年間			100	7,000千円				B´以外は記入不要です		
3	○○大学学業奨励奨学金	新設	C	×	1年間					10	9,600千円				
4	○○大学東日本大震災特別奨学金	新設	B'	×	1年間	5	5,000千円					家屋の全壊	授業料全額	申請書、申請票、家計状況資料、使途の経過報告書、振込口座届、父および母の所得証明書	罹災証明書（原本）
5	○○大学東日本大震災特別奨学金	新設	B'	×	1年間	10	3,000千円					家屋の一部損壊	授業料の50%の範囲内	申請書、申請票、家計状況資料、使途の経過報告書、振込口座届、父および母の所得証明書	罹災証明書（原本）、罹災証明書で認められた家屋修繕の領収書（コピー可）
6	○○大学入試特別措置	新設	B'	×	1回					5	1,000千円	福島第一原発事故のため避難区域に指定	入学金全額	・・・・・	・・・・・
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															
16															
17															
18															
19															
20															

一つの奨学金等制度に対して、該当する被災状況が複数ある時には、被災状況ごとに分けて入力してください。

「被災状況」欄について

保証人（家計支持者）の死亡等
家屋（住家、住居）の全壊（焼）、大規模半壊
家屋（住家、住居）の半壊（焼）
家屋（住家、住居）の一部損壊
東日本大震災で被災し、かつ家計が激変
福島第一原発事故のため避難区域に指定
等、対象となる被災状況をご記入ください。

13

Ⅰ 学内奨学金等制度に関する調査

① 学内奨学金等制度（学部学生）－平成27年度実績－

大学名	

（金額単位：千円）

	学内奨学金等制度					平成27年度支給実績						分類B'の記録（家計急変や災害援助等のための奨学金【うち東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応】）			
	名　称	継続状況	分類（A～H）	基金の有無	支給期間（給費・貸与）	給　費		貸　与		減　免		被災状況	奨学金等給付金額の割合	提出資料	添付資料
						人数	年間給付額	人数	年間貸与額	人数	年間減免額				
1															
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															
16															
17															
18															
19															
20															

Ⅰ 学内奨学金等制度に関する調査

② 学内奨学金等制度（大学院生）－平成27年度実績－

大学名	

（金額単位：千円）

	学内奨学金等制度						平成27年度支給実績						分類B'の記録（家計急変や災害援助等のための奨学金【うち東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応】）			
	名　称	継続状況	支給対象（給費・貸与）	分類（A～H）	基金の有無	支給期間（給費・貸与）	給　費		貸　与		減　免		被災状況	奨学金等給付金額の割合	提出資料	添付資料
							人数	年間給費額	人数	年間貸与額	人数	年間減免額				
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																
16																
17																
18																
19																
20																

Ⅰ 学内奨学金等制度に関する調査

③ 学内奨学金等制度（受入れ留学生）－平成27年度実績－

大学名

（金額単位：千円）

	学内奨学金等制度						平成27年度支給実績			
	名称	継続状況	支給対象	分類(1)	基金の有無	支給期間	給費 人数	給費 年間給費額	減免 人数	減免 年間減免額
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										

Ⅱ 日本学生支援機構奨学金に関する調査

大学名

①平成27年度新規採用実績

学部		
制度	採用の種類	新規採用件数
第一種	定期（予約採用）	
	定期（在学採用）	
	定期外（緊急採用）	
	小計①	0
第二種	定期（予約採用）	
	定期（在学採用）	
	定期外（応急採用）	
	小計②	0
	総件数（①+②）	0
	（入学時特別増額）	

（注）
1. 第一種、第二種併用の場合は、それぞれの件数に含めてください。
2. 「（入学時特別増額）」は、「第一種・」「第二種」採用件数のうち、増額採用となった件数を入力してください。
3. 「修士課程」には博士前期課程を含みます。
4. 網掛け部分（小計・合計欄）は入力しないでください。

②平成27年度「第二種奨学金（短期留学）」新規採用実績

	学部（新規採用件数）	大学院（新規採用件数）
計		

※「第二種奨学金（海外）」ではありません。

大学院							
制度	採用の種類	課程別新規採用件数					合計
		修士課程（専門職大学院を除く）	専門職大学院（法科大学院を除く）	法科大学院	博士後期課程	博士（医・歯・薬・獣医）課程	
第一種	定期						0
	定期外（緊急採用）						0
	小計①	0	0	0	0	0	0
第二種	定期						0
	定期外（応急採用）						0
	小計②	0	0	0	0	0	0
	総件数（①+②）	0	0	0	0	0	0
	（入学時特別増額）						0

③奨学生総件数（新規及び継続合計）（平成28年3月1日現在）

制度	学部	大学院（課程別総件数）					合計
	総件数	修士課程（専門職大学院を除く）	専門職大学院（法科大学院を除く）	法科大学院	博士後期課程	博士（医・歯・薬・獣医）課程	
第一種							0
第二種							0
計	0	0	0	0	0	0	0

平成２８年度学生委員会委員

担当理事	土屋恵一郎	明治大学	学長
委員長	齊藤泰治	早稲田大学	学生部長・政治経済学術院教授
副委員長	米山直樹	関西学院	学生活動支援機構副機構長（学生部長）・文学部教授
委員	中川恭明	中央大学	学生部長・総合政策学部教授
	上田雅弘	同志社	学生支援機構学生支援センター所長・商学部教授
	永星浩一	福岡大学	学生部長・商学部教授
	神澤信行	上智学院	学生センター長・理工学部教授
	宇惠勝也	関西大学	商学部教授
	井出　新	慶應義塾	学生総合センター長・学生部長・文学部教授
	岡本大輔	慶應義塾	就職部長・商学部教授
	越川芳明	明治大学	副学長（学務担当兼学生部長）・文学部教授
	北條英勝	武蔵野大学	学生部長・人間科学部教授
	岡田悦典	南山学園	学生部長・法学部教授
	坂本雅士	立教学院	学生部長・経済学部教授
	山本　忠	立命館	学生部長・法学部教授

（平成２９年３月現在）

平成２８年度学生委員会奨学金等分科会委員

分科会長	坂本雅士	立教学院	学生部長、経済学部教授
委員	秋元謙一	中央大学	学生部事務室担当課長（前学生部事務室厚生課長）（平成２８年６月辞任）
	柏木宏江	中央大学	学生部事務室厚生課長（平成２８年７月就任）
	杉山　孝	法政大学	学生センター厚生課長
	加来信人	慶應義塾	学生部福利厚生支援担当課長
	恩田知代	立教学院	学生部副部長（兼）学生厚生課長
	真島國浩	立命館	ＢＫＣ学生オフィス課長補佐
	岡崎成光	早稲田大学	学生部奨学課長

（平成２９年３月現在）

担当事務局　教学支援担当

担当課長　相坂太郎
担当課員　千葉謙太
担当課員　佐藤　諒
担当課長代理　阿部晴美
専門職　清水洋孝（2016．6．1～2017．3．31 中央大学より出向）

一般社団法人日本私立大学連盟加盟大学一覧

（大学名ＡＢＣ順）

（122大学 平成29年3月現在）

愛知大学
亜細亜大学
青山学院大学
跡見学園女子大学
梅花女子大学
文教大学
筑紫女学園大学
中京大学
中央大学
獨協大学
獨協医科大学
同志社大学
同志社女子大学
フェリス女学院大学
福岡大学
福岡女学院大学
福岡女学院看護大学
学習院大学
学習院女子大学
白鷗大学
阪南大学
姫路獨協大学
広島女学院大学
広島修道大学
法政大学
兵庫医科大学
兵庫医療大学
石巻専修大学
実践女子大学
上智大学
城西大学
城西国際大学
順天堂大学
関西大学
関西学院大学
関東学園大学
関東学院大学
慶應義塾大学
恵泉女学園大学
敬和学園大学
神戸女学院大学
神戸海星女子学院大学
國學院大学
国際大学
国際武道大学
国際基督教大学
駒澤大学
皇學館大学
甲南大学
久留米大学
共立女子大学
京都産業大学
京都精華大学
京都橘大学
松山大学
松山東雲女子大学
明治大学
明治学院大学
宮城学院女子大学
桃山学院大学
武蔵大学
武蔵野大学
武蔵野美術大学
名古屋学院大学
南山大学
日本大学
日本女子大学
ﾉｰﾄﾙﾀﾞﾑ清心女子大学
大阪学院大学
大阪医科大学
大阪女学院大学
大阪薬科大学
大谷大学
追手門学院大学
立教大学
立正大学
立命館大学
立命館ｱｼﾞｱ太平洋大学
龍谷大学
流通科学大学
流通経済大学
西武文理大学
聖学院大学
成城大学
聖カタリナ大学
成蹊大学
西南学院大学
清泉女子大学
聖心女子大学
仙台白百合女子大学
専修大学
芝浦工業大学
白百合女子大学
昭和女子大学
園田学園女子大学
創価大学
大正大学
拓殖大学
天理大学
東邦大学
東北学院大学
東北公益文科大学
東海大学
常磐大学
東京医療保健大学
東京情報大学
東京女子大学
東京女子医科大学
東京経済大学
東京農業大学
東京歯科大学
苫小牧駒澤大学
東洋大学
東洋英和女学院大学
東洋学園大学
豊田工業大学
津田塾大学
和光大学
早稲田大学
山梨英和大学
四日市大学
四日市看護医療大学

平成28年度奨学金等分科会報告書

平成29年３月発行

編集者　奨学金等分科会
分科会長　坂　本　雅　士
発行者　学生委員会
担当理事　土　屋　恵一郎
委　員　長　齊　藤　泰　治
発行所　一般社団法人日本私立大学連盟
〒102-0073 東京都千代田区九段北４－２－２５ 私学会館別館
電話 03－3262－3603　FAX 03－3262－3604
ホームページ：http://www.shidairen.or.jp/
印刷所　株式会社双葉レイアウト
〒106-0041 東京都港区麻布台２－２－１２　三貴ビル
電話 03－3586－9422　FAX 03－3584－3798

© The Japan Association of Private Universities and Colleges, 2017
＊無断転載を禁じます。

THE JAPAN ASSOCIATION OF PRIVATE UNIVERSITIES AND COLLEGES

日本私立大学連盟